

まちづくりのための町民意向調査

集計報告書

平成 27 年 5 月
小坂町

目 次

I 調査結果（町民・保護者）	1
I-1. 小坂町の暮らしについて	1
I-2. 生活基盤について	11
I-3. 生活環境について	16
I-4. 産業振興・就労支援について	20
I-5. 保険・医療・福祉について	25
I-6. 教育・文化・スポーツについて	37
I-7. 少子化対策・結婚支援について	41
I-8. 町民参画・行財政運営について	51
I-9. あなたご自身のことについて	56
II 調査結果（小・中学生）	59
II-1. 小坂町の暮らしとあなたのことについて	59

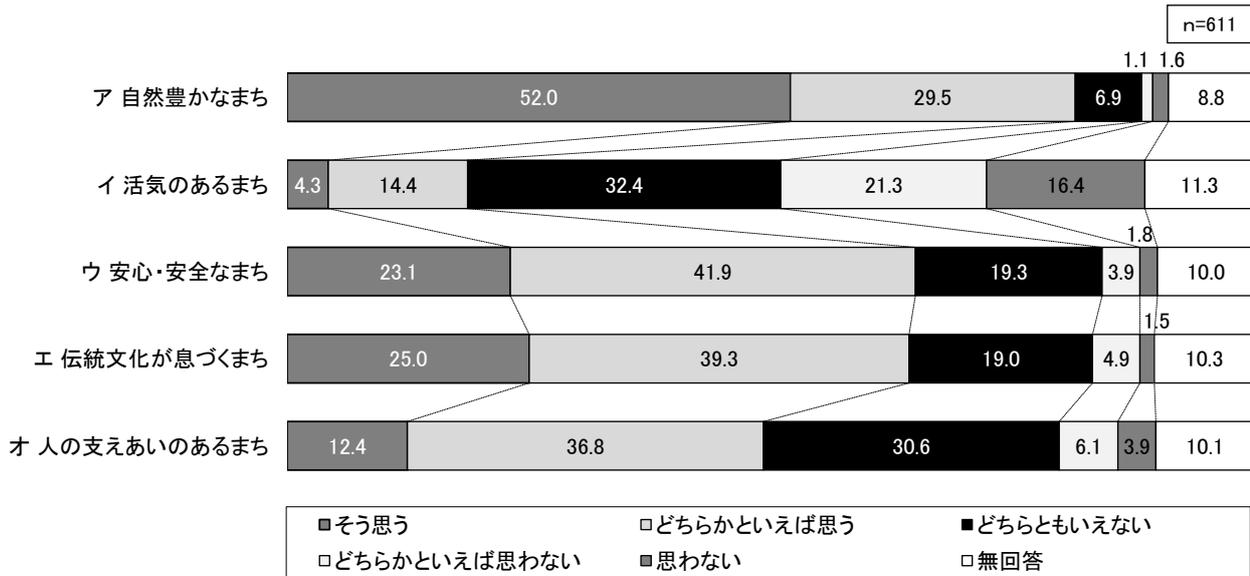
I 調査結果

(町民・保護者)

I 調査結果（町民・保護者）

I-1. 小坂町の暮らしについて

問1 小坂町についての印象をお聴かせください。
（それぞれの項目であてはまるもの1つに○）



■ 項目（そう思う+どちらかといえばそう思う）× 出身・居住経験

		自然豊かなまち	活気のあるまち	安心・安全なまち	伝統文化が息づくまち	人の支えあいのあるまち	無回答
全体 (n=611)		①81.5%	18.7%	②65.0%	③64.3%	49.3%	9.8%
小坂町出身者	生まれてからずっと (n=161)	①78.9%	19.9%	②67.1%	③65.2%	44.1%	11.2%
	町外での居住経験あり (n=183)	①86.3%	14.2%	②71.0%	③63.9%	51.4%	8.2%
県内他市町村出身者 (n=190)		①78.4%	24.2%	③64.2%	②65.3%	51.6%	8.9%
県外の出身者 (n=58)		①91.4%	15.5%	③51.7%	②63.8%	53.4%	8.6%

※ 数値の隣の丸数字は、回答の多い項目の順番（上位3位）

■（参考）前回集計値比

① 自然豊かなまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	■ そう思う	52.0%	52.1%	-0.1
2	□ どちらかといえば思う	29.5%	25.7%	3.8

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
3	どちらともいえない	6.9%	8.5%	-1.6
4	どちらかといえば思わない	1.1%	2.0%	-0.9
5	思わない	1.6%	1.4%	0.2
	無回答	8.8%	10.5%	-1.7

② 活気のあるまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	4.3%	3.2%	1.1
2	どちらかといえば思う	14.4%	12.2%	2.2
3	どちらともいえない	32.4%	27.3%	5.1
4	どちらかといえば思わない	21.3%	26.3%	-5.0
5	思わない	16.4%	18.7%	-2.3
	無回答	11.3%	12.3%	-1.0

③ 安心・安全なまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	23.1%	20.5%	2.6
2	どちらかといえば思う	41.9%	37.7%	4.2
3	どちらともいえない	19.3%	23.2%	-3.9
4	どちらかといえば思わない	3.9%	4.2%	-0.3
5	思わない	1.8%	2.4%	-0.6
	無回答	10.0%	12.0%	-2.0

④ 伝統文化が息づくまち

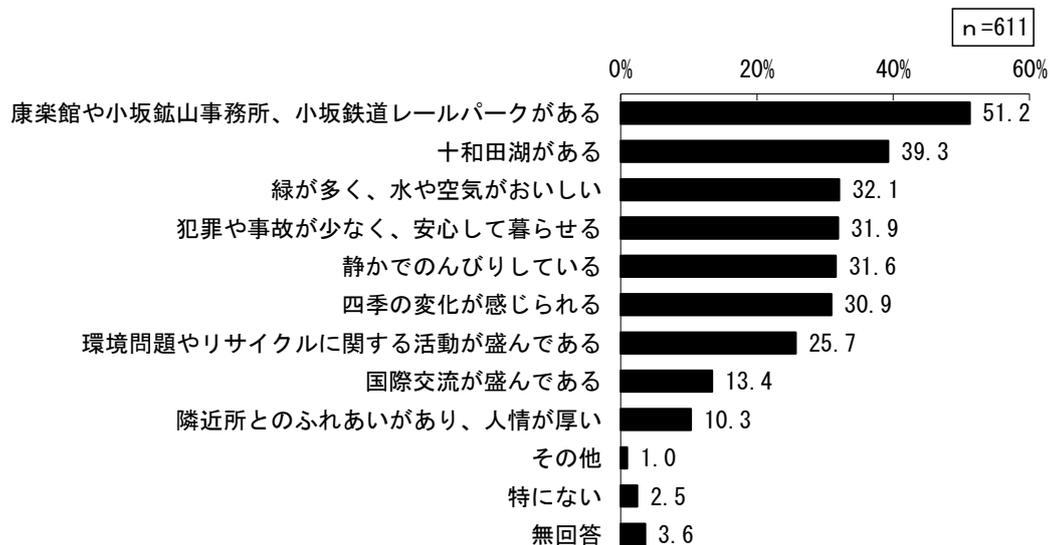
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	25.0%	26.8%	-1.8
2	どちらかといえば思う	39.3%	34.9%	4.4
3	どちらともいえない	19.0%	17.7%	1.3
4	どちらかといえば思わない	4.9%	6.0%	-1.1
5	思わない	1.5%	2.7%	-1.2
	無回答	10.3%	12.0%	-1.7

⑤ 人の支えあいのあるまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	12.4%	10.5%	1.9
2	どちらかといえば思う	36.8%	28.5%	8.3
3	どちらともいえない	30.6%	34.2%	-3.6
4	どちらかといえば思わない	6.1%	9.2%	-3.1

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
5	思わない	3.9%	4.9%	-1.0
	無回答	10.1%	12.7%	-2.6

問2 小坂町の良さや特に自慢できるところはありますか。(3つまで○)



■ 項目×出身・居住経験（上位3項目）

		1位	2位	3位
全体 (n=611)		康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 51.2%	十和田湖がある 39.3%	緑が多く、水や空気 がおいしい 32.1%
小坂町出身	生まれてから ずっと (n=161)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 49.1%	緑が多く、水や空気 がおいしい 40.4%	十和田湖がある 39.8%
	町外での 居住経験あり (n=183)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 47.5%	十和田湖がある 44.3%	緑が多く、水や空気 がおいしい 犯罪や事故が すくなく、 安心して暮らせる 33.3%
県内他市町村出身者 (n=190)		康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 53.7%	静かでのんびりしている 35.8%	十和田湖がある 33.7%
県外出身者 (n=58)		康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 56.9%	四季の変化が感じられる 43.1%	十和田湖がある 37.9%

■ 項目×年齢（上位3項目）

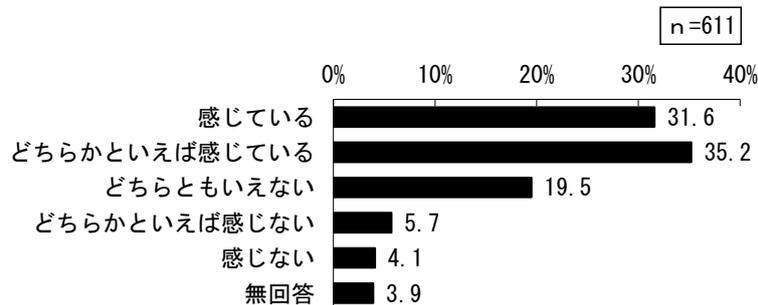
		1位	2位	3位
全体 (n=611)		康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある 51.2%	十和田湖がある 39.3%	緑が多く、水や空気 がおいしい 32.1%

	1 位	2 位	3 位
10 代 (n=21)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	緑が多く、水や空気が おいしい	静かでのんびりしている
	81.0%	52.4%	52.4%
20 代 (n=41)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	緑が多く、水や空気が おいしい	静かでのんびりしている
	48.8%	46.3%	46.3%
30 代 (n=90)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	十和田湖がある	環境問題やリサイクルに 関する活動が盛んである
	53.3%	38.9%	31.1%
40 代 (n=176)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	四季の変化が感じられる	十和田湖がある
	47.7%	34.1%	34.1%
50 代 (n=80)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	十和田湖がある	犯罪や事故が少なく、 安心して暮らせる
	51.3%	50.0%	36.3%
60~64 歳 (n=47)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	十和田湖がある	四季の変化が感じられる
	55.3%	48.9%	46.8%
65~74 歳 (n=80)	康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある	十和田湖がある	四季の変化が感じられる 犯罪や事故が少なく、 安心して暮らせる
	55.0%	41.3%	37.5%
75 歳以上 (n=54)	十和田湖がある	緑が多く、水や空気が おいしい	犯罪や事故が少なく、 安心して暮らせる 康楽館や小坂鉱山事務所、 小坂鉄道レールパークがある
	44.4%	42.6%	42.6%

■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	緑が多く、水や空気がおいしい	32.1%	31.4%	0.7
2	静かでのんびりしている	31.6%	32.6%	-1.0
3	四季の変化が感じられる	30.9%	27.6%	3.3
4	隣近所とのふれあいがあり、人情が厚い	10.3%	8.1%	2.2
5	犯罪や事故が少なく、安心して暮らせる	31.9%	26.5%	5.4
6	康楽館や小坂鉱山事務所、小坂鉄道レールパークがある	51.2%	53.7%	-2.5
7	十和田湖がある	39.3%	45.2%	-5.9
8	環境問題やリサイクルに関する活動が盛んである	25.7%	30.4%	-4.7
9	国際交流が盛んである	13.4%	12.7%	0.7
10	その他	1.0%	1.6%	-0.6
11	特にない	2.5%	2.9%	-0.4
	無回答	3.6%	3.5%	0.1

問3 あなたは小坂町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。(1つに○)



■ 項目 × 年齢

	愛着を感じている			愛着を感じない				無回答
	感じて いる	どちらか といえ ば感 じて いる	(計)	どちら とも いえ ない	どちら か とい え ば 感 じ な い	感 じ な い	(計)	
全体 (n=611)	31.6%	35.2%	66.8%	19.5%	5.7%	4.1%	9.8%	3.9%
10代 (n=21)	57.1%	19.0%	76.1%	19.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%
20代 (n=41)	41.5%	31.7%	73.2%	14.6%	4.9%	4.9%	9.8%	2.4%
30代 (n=90)	22.2%	40.0%	62.2%	18.9%	6.7%	7.8%	14.5%	4.4%
40代 (n=176)	31.8%	33.0%	64.8%	20.5%	9.7%	3.4%	13.1%	1.7%
50代 (n=80)	27.5%	37.5%	65.0%	22.5%	2.5%	6.3%	8.8%	3.8%
60～64歳 (n=47)	29.8%	38.3%	68.1%	25.5%	2.1%	0.0%	2.1%	4.3%
65～74歳 (n=80)	30.0%	43.8%	73.8%	15.0%	3.8%	2.5%	6.3%	5.0%
75歳以上 (n=54)	42.6%	31.5%	74.1%	14.8%	3.7%	1.9%	5.6%	5.6%

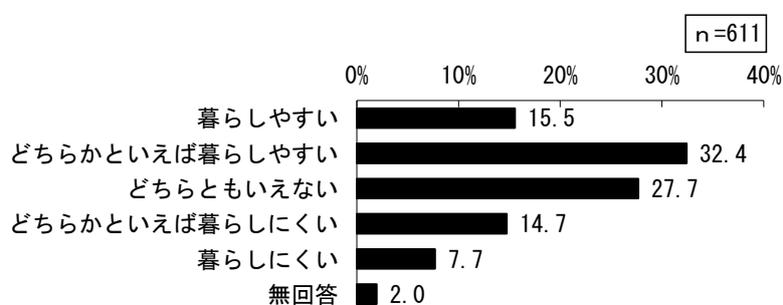
■ 項目 × 出身・居住経験

	愛着を感じている			愛着を感じない				無回答	
	感じて いる	どちら か と い え ば 感 じ て い る	(計)	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば 感 じ な い	感 じ な い	(計)		
全体 (n=611)	31.6%	35.2%	66.8%	19.5%	5.7%	4.1%	9.8%	3.9%	
小坂町出身	生まれてからずっと (n=161)	37.9%	41.6%	79.5%	10.6%	2.5%	3.1%	5.6%	4.3%
	町外での居住経験あり (n=183)	36.1%	32.8%	68.9%	19.7%	3.8%	3.8%	7.6%	3.8%
県内他市町村出身者 (n=190)	24.7%	33.7%	58.4%	25.8%	9.5%	4.2%	13.7%	2.1%	
県外の出身者 (n=58)	22.4%	36.2%	58.6%	22.4%	8.6%	6.9%	15.5%	3.4%	

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	感じている	31.6%	35.5%	-3.9
2	どちらかといえば感じている	35.2%	34.2%	1.0
3	どちらともいえない	19.5%	15.9%	3.6
4	どちらかといえば感じない	5.7%	5.7%	0.0
5	感じない	4.1%	4.7%	-0.6
	無回答	3.9%	3.9%	0.0

問4 小坂町は暮らしやすいと感じていますか。(1つに○)



■ 項目×年齢

	暮らしやすい			どちらとも いえない	暮らしにくい			無回答
	暮らし やすい	どちらか といえ ば 暮らし やすい	(計)		どちらか といえ ば 暮らし にくい	暮らし にくい	(計)	
全体 (n=611)	15.5%	32.4%	47.9%	27.7%	14.7%	7.7%	22.4%	2.0%
10代 (n=21)	38.1%	19.0%	57.1%	19.0%	14.3%	9.5%	23.8%	0.0%
20代 (n=41)	22.0%	14.6%	36.6%	24.4%	17.1%	19.5%	36.6%	2.4%
30代 (n=90)	14.4%	33.3%	47.7%	21.1%	20.0%	8.9%	28.9%	2.2%
40代 (n=176)	19.3%	24.4%	43.7%	33.5%	14.8%	6.8%	21.6%	1.1%
50代 (n=80)	7.5%	45.0%	52.5%	20.0%	18.8%	8.8%	27.6%	0.0%
60~64歳 (n=47)	0.0%	40.4%	40.4%	48.9%	4.3%	2.1%	6.4%	4.3%
65~74歳 (n=80)	13.8%	35.0%	48.8%	28.8%	15.0%	5.0%	20.0%	2.5%
75歳以上 (n=54)	22.2%	46.3%	68.5%	18.5%	11.1%	1.9%	13.0%	0.0%

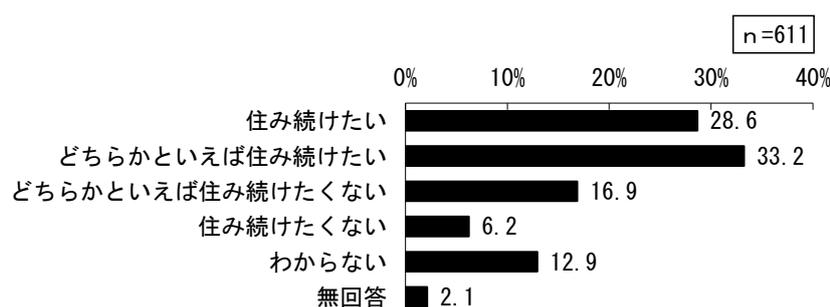
■ 項目×出身・居住経験

		暮らしやすい			暮らしにくい			無回答	
		暮らしやすい	どちらかといえば暮らしやすい	(計)	どちらともいえない	どちらかといえば暮らしにくい	暮らしにくい		(計)
全体 (n=611)		15.5%	32.4%	47.9%	27.7%	14.7%	7.7%	22.4%	2.0%
小坂町出身	生まれてからずっと (n=161)	18.6%	39.1%	57.7%	26.1%	10.6%	5.0%	15.6%	0.6%
	町外での居住経験あり (n=183)	12.6%	30.6%	43.2%	30.1%	16.4%	8.7%	25.1%	1.6%
県内他市町村出身者 (n=190)		15.8%	32.1%	47.9%	26.8%	17.4%	7.4%	24.8%	0.5%
県外の出身者 (n=58)		19.0%	17.2%	36.2%	27.6%	17.2%	13.8%	31.0%	5.2%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	暮らしやすい	15.5%	14.7%	0.8
2	どちらかといえば暮らしやすい	32.4%	36.0%	-3.6
3	どちらともいえない	27.7%	26.4%	1.3
4	どちらかといえば暮らしにくい	14.7%	14.4%	0.3
5	暮らしにくい	7.7%	6.4%	1.3
	無回答	2.0%	2.1%	-0.1

問5 これからも小坂町に住み続けたいと思いますか。(1つに○)



■ 項目×年齢

		住み続けたい			わからない	住み続けたくない			無回答
		住み続けたい	どちらかといえば住み続けたい	(計)		どちらかといえば住み続けたくない	住み続けたくない	(計)	
全体 (n=611)		28.6%	33.2%	61.8%	12.9%	16.9%	6.2%	23.1%	2.1%
10代 (n=21)		14.3%	47.6%	61.9%	9.5%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%

	住み続けたい			わからない	住み続けたくない			無回答
	住み続けたい	どちらかといえば住み続けたい	(計)		どちらかといえば住み続けたくない	住み続けたくない	(計)	
20代 (n=41)	22.0%	24.4%	46.4%	19.5%	22.0%	9.8%	31.8%	2.4%
30代 (n=90)	26.7%	35.6%	62.3%	14.4%	16.7%	4.4%	21.1%	2.2%
40代 (n=176)	25.0%	32.4%	57.4%	18.2%	17.6%	6.3%	23.9%	0.6%
50代 (n=80)	27.5%	31.3%	58.8%	12.5%	22.5%	5.0%	27.5%	1.3%
60～64歳 (n=47)	21.3%	40.4%	61.7%	14.9%	14.9%	2.1%	17.0%	6.4%
65～74歳 (n=80)	40.0%	33.8%	73.8%	5.0%	12.5%	7.5%	20.0%	1.3%
75歳以上 (n=54)	44.4%	35.2%	79.6%	1.9%	14.8%	3.7%	18.5%	0.0%

■ 項目×出身・居住経験

	住み続けたい			わからない	住み続けたくない			無回答	
	住み続けたい	どちらかといえば住み続けたい	(計)		どちらかといえば住み続けたくない	住み続けたくない	(計)		
全体 (n=611)	28.6%	33.2%	61.8%	12.9%	16.9%	6.2%	23.1%	2.1%	
小坂町出身	生まれてからずっと (n=161)	34.8%	41.0%	75.8%	6.8%	9.9%	6.2%	16.1%	1.2%
	町外での居住経験あり (n=183)	27.9%	35.0%	62.9%	10.9%	19.1%	4.9%	24.0%	2.2%
県内他市町村出身者 (n=190)	26.8%	28.4%	55.2%	17.4%	20.5%	5.8%	26.3%	1.1%	
県外の出身者 (n=58)	22.4%	22.4%	44.8%	22.4%	20.7%	8.6%	29.3%	3.4%	

■ 項目×暮らしやすさ

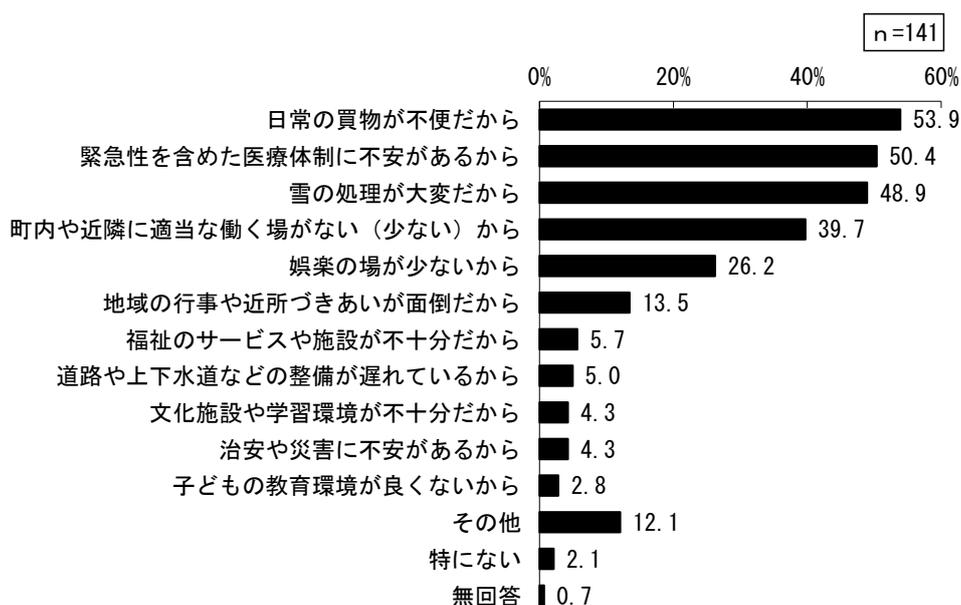
	住み続けたい			わからない	住み続けたくない			無回答
	住み続けたい	どちらかといえば住み続けたい	(計)		どちらかといえば住み続けたくない	住み続けたくない	(計)	
全体 (n=611)	28.6%	33.2%	61.8%	12.9%	16.9%	6.2%	23.1%	2.1%
暮らしやすい (n=293)	48.1%	38.9%	87.0%	5.5%	5.1%	1.7%	6.8%	0.7%
どちらともいえない (n=169)	13.0%	36.7%	49.7%	27.2%	18.9%	3.0%	21.9%	1.2%
暮らしにくい (n=137)	8.8%	18.2%	27.0%	11.7%	40.1%	20.4%	60.5%	0.7%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	住み続けたい	28.6%	34.2%	-5.6
2	どちらかといえば住み続けたい	33.2%	31.0%	2.2

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
3	どちらかといえば住み続けたくない	16.9%	16.1%	0.8
4	住み続けたくない	6.2%	5.1%	1.1
5	わからない	12.9%	11.7%	1.2
	無回答	2.1%	1.9%	0.2

問5付問 「3 どちらかといえば住み続けたくない」又は「4 住み続けたくない」と答えた方にうかがいます。そう思う主な理由は何ですか。(3つまで○)



■ 項目×年齢 (上位3項目)

	1位	2位	3位
全体 (n=141)	日常の買物が不便だから 53.9%	緊急性を含めた医療体制 に不安があるから 50.4%	雪の処理が大変だから 48.9%
10代 (n=6)	日常の買物が不便だから 娯楽の場が少ないから 66.7%		町内や近隣に適切な働く 場がない(少ない)から 緊急性を含めた医療体制 に不安があるから 33.3%
20代 (n=13)	日常の買物が不便だから 46.2%	娯楽の場が少ないから 町内や近隣に適切な働く 場がない(少ない)から 38.5%	
30代 (n=19)	日常の買物が不便だから 73.7%	町内や近隣に適切な働く 場がない(少ない)から 52.6%	娯楽の場が少ないから 47.4%
40代 (n=42)	日常の買物が不便だから 緊急性を含めた医療体制に不安があるから 雪の処理が大変だから 45.2%		

	1位	2位	3位
50代 (n=22)	緊急性を含めた医療体制に不安があるから	雪の処理が大変だから	日常の買物が不便だから
	77.3%	59.1%	50.0%
60~64歳 (n=8)	緊急性を含めた医療体制に不安があるから	雪の処理が大変だから	日常の買物が不便だから
	87.5%	62.5%	50.0%
65~74歳 (n=16)	雪の処理が大変だから	日常の買物が不便だから 町内や近隣に適切な働く場がない(少ない)から	
	81.3%	56.3%	
75歳以上 (n=10)	雪の処理が大変だから	日常の買物が不便だから	緊急性を含めた医療体制に不安があるから
	80.0%	70.0%	60.0%

■ 項目×出身・居住経験（上位3項目）

		1位	2位	3位
全体 (n141)		日常の買物が不便だから	緊急性を含めた医療体制に不安があるから	雪の処理が大変だから
		53.9%	50.4%	48.9%
小坂町出身	生まれてからずっと (n=26)	雪の処理が大変だから	町内や近隣に適切な働く場がない(少ない)から	緊急性を含めた医療体制に不安があるから
	65.4%	50.0%	50.0%	
	町外での居住経験あり (n=44)	日常の買物が不便だから	雪の処理が大変だから	緊急性を含めた医療体制に不安があるから
	52.3%	52.3%	50.0%	
県内他市町村出身 (n=50)		日常の買物が不便だから	緊急性を含めた医療体制に不安があるから	町内や近隣に適切な働く場がない(少ない)から
		62.0%	52.0%	44.0%
県外の出身 (n=17)		日常の買物が不便だから	雪の処理が大変だから	緊急性を含めた医療体制に不安があるから
		58.8%	52.9%	47.1%

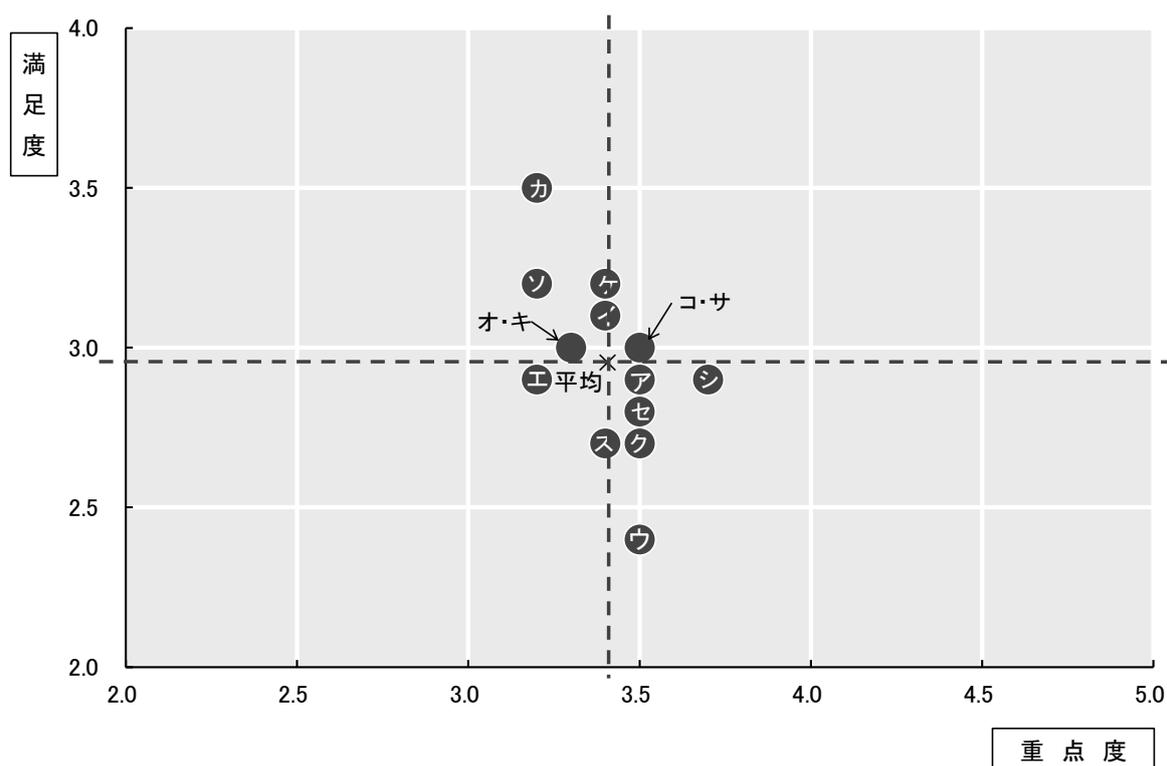
■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	日常の買物が不便だから	53.9%	54.7%	-0.8
2	娯楽の場が少ないから	26.2%	30.6%	-4.4
3	町内や近隣に適切な働く場がない(少ない)から	39.7%	51.8%	-12.1
4	緊急性を含めた医療体制に不安があるから	50.4%	53.5%	-3.1
5	福祉のサービスや施設が不十分だから	5.7%	8.2%	-2.5
6	子どもの教育環境が良くないから	2.8%	7.6%	-4.8
7	文化施設や学習環境が不十分だから	4.3%	7.1%	-2.8
8	道路や上下水道などの整備が遅れているから	5.0%	4.1%	0.9
9	治安や災害に不安があるから	4.3%	1.8%	2.5
10	雪の処理が大変だから	48.9%	37.1%	11.8
11	地域の行事や近所づきあいが面倒だから	13.5%	11.8%	1.7

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
12	その他	12.1%	9.4%	2.7
13	特になし	2.1%	0.6%	1.5
	無回答	0.7%	0.0%	0.7

I-2. 生活基盤について

問6 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



生活基盤	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 市内の道路網、道路整備	2.9	② 3.5	0.6
イ 町外との広域道路網、道路整備	③ 3.1	③ 3.4	0.3
ウ 公共交通としてのバスの本数、路線数	2.4 ①	② 3.5	① 1.1
エ 河川の整備	2.9	3.2	0.3
オ インターネットなどの情報通信網	3.0	3.3	0.3
カ 水道施設（飲料水確保）の整備	① 3.5	3.2	-0.3
キ 雨水・排水対策	3.0	3.3	0.3

生活基盤	満足度	重点度	重点度－満足度
ク 公園緑地、子どもの遊び場の整備	2.7 ②	② 3.5	② 0.8
ケ 防災体制	② 3.2	③ 3.4	0.2
コ 防犯体制	3.0	② 3.5	0.5
サ 交通安全対策	3.0	② 3.5	0.5
シ 災害防止対策	2.9	① 3.7	② 0.8
ス 町営住宅の改修・整備	2.7 ②	③ 3.4	③ 0.7
セ 個人住宅のバリアフリー化支援	2.8 ③	② 3.5	③ 0.7
ソ 他の地域との交流・国際交流	② 3.2	3.2	0.0
平均値	3.0	③ 3.4	0.4

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足(重点をおく)→5点、やや満足(やや重点をおく)→4点、ふつう→3点、やや不満(あまり重点でない)→2点、不満(重点をおかない)→1点、わからない→無効』

○満足度・重点度ともに3.0が基準(ふつう)となる。3.0より点数が高い(5に近い)ほど満足度・重点度が高く、逆に3.0より点数が低い(1に近い)ほど満足度・重点度は低くなる。

■ (参考) 前回集計値比

① 満足度

	今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
ア 町内の道路網、道路整備	2.9	2.9	0.0
イ 町外との広域道路網、道路整備	3.1	3.1	0.0
ウ 公共交通としてのバスの本数、路線数	2.4	2.2	0.2
エ 河川の整備	2.9	2.9	0.0
オ インターネットなどの情報通信網	3.0	2.8	0.2
カ 水道施設(飲料水確保)の整備	3.5	3.4	0.1
キ 雨水・排水対策	3.0	2.9	0.1
ク 公園緑地、子どもの遊び場の整備	2.7	2.5	0.2
ケ 防災体制	3.2	3.2	0.0
コ 防犯体制	3.0	3.1	-0.1
サ 交通安全対策	3.0	3.0	0.0
シ 災害防止対策	2.9	2.9	0.0
ス 町営住宅の改修・整備	2.7	2.7	0.0
セ 個人住宅のバリアフリー化支援	2.8	2.6	0.2
ソ 他の地域との交流・国際交流	3.2	3.2	0.0
平均値	3.0	2.9	0.1

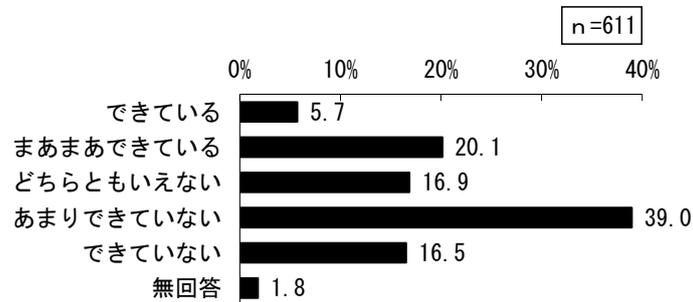
② 重要度

	今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
ア 町内の道路網、道路整備	3.5	3.4	0.1
イ 町外との広域道路網、道路整備	3.4	3.3	0.1
ウ 公共交通としてのバスの本数、路線数	3.5	3.6	-0.1
エ 河川の整備	3.2	3.2	0.0
オ インターネットなどの情報通信網	3.3	3.3	0.0
カ 水道施設（飲料水確保）の整備	3.2	3.3	-0.1
キ 雨水・排水対策	3.3	3.4	-0.1
ク 公園緑地、子どもの遊び場の整備	3.5	3.6	-0.1
ケ 防災体制	3.4	3.3	0.1
コ 防犯体制	3.5	3.5	0.0
サ 交通安全対策	3.5	3.5	0.0
シ 災害防止対策	3.7	3.6	0.1
ス 町営住宅の改修・整備	3.4	3.3	0.1
セ 個人住宅のバリアフリー化支援	3.5	3.5	0.0
ソ 他の地域との交流・国際交流	3.2	3.1	0.1
平均値	3.4	3.4	0.0

③ 重要度－満足度

	今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
ア 町内の道路網、道路整備	0.6	0.5	0.1
イ 町外との広域道路網、道路整備	0.3	0.2	0.1
ウ 公共交通としてのバスの本数、路線数	1.1	1.4	-0.3
エ 河川の整備	0.3	0.3	0.0
オ インターネットなどの情報通信網	0.3	0.5	-0.2
カ 水道施設（飲料水確保）の整備	-0.3	-0.1	-0.2
キ 雨水・排水対策	0.3	0.5	-0.2
ク 公園緑地、子どもの遊び場の整備	0.8	1.1	-0.3
ケ 防災体制	0.2	0.1	0.1
コ 防犯体制	0.5	0.4	0.1
サ 交通安全対策	0.5	0.5	0.0
シ 災害防止対策	0.8	0.7	0.1
ス 町営住宅の改修・整備	0.7	0.6	0.1
セ 個人住宅のバリアフリー化支援	0.7	0.9	-0.2
ソ 他の地域との交流・国際交流	0.0	-0.1	0.1
平均値	0.4	0.5	-0.1

問7 あなたのご家庭では、災害に対する備え（防災用品の準備、避難場所の認知、家族との連絡方法など）ができていますか。（1つに○）



■ 項目 × 年齢

	できている			どちらとも いえない	できていない			無回答
	できている	まあまあ できている	(計)		あまり できて いない	できて いない	(計)	
全体 (n=611)	5.7%	20.1%	25.8%	16.9%	39.0%	16.5%	55.5%	1.8%
10代 (n=21)	14.3%	42.9%	57.2%	9.5%	28.6%	4.8%	33.4%	0.0%
20代 (n=41)	2.4%	22.0%	24.4%	19.5%	34.1%	22.0%	56.1%	0.0%
30代 (n=90)	4.4%	10.0%	14.4%	15.6%	43.3%	24.4%	67.7%	2.2%
40代 (n=176)	3.4%	18.8%	22.2%	17.0%	44.3%	15.3%	59.6%	1.1%
50代 (n=80)	6.3%	22.5%	28.8%	17.5%	38.8%	13.8%	52.6%	1.3%
60～64歳 (n=47)	4.3%	21.3%	25.6%	12.8%	46.8%	12.8%	59.6%	2.1%
65～74歳 (n=80)	7.5%	20.0%	27.5%	20.0%	36.3%	15.0%	51.3%	1.3%
75歳以上 (n=54)	11.1%	29.6%	40.7%	18.5%	22.2%	16.7%	38.9%	1.9%

■ 項目 × 世帯別

	できている			どちらとも いえない	できていない			無回答
	できている	まあまあ できている	(計)		あまり できて いない	できて いない	(計)	
全体 (n=611)	5.7%	20.1%	25.8%	16.9%	39.0%	16.5%	55.5%	1.8%
ひとり暮らし (n=37)	24.3%	10.8%	35.1%	16.2%	27.0%	18.9%	45.9%	2.7%
2人世帯 (n=132)	5.3%	22.7%	28.0%	15.2%	41.7%	15.2%	56.9%	0.0%
3人世帯 (n=93)	5.4%	24.7%	30.1%	12.9%	34.4%	21.5%	55.9%	1.1%
4人以上の世帯 (n=320)	3.1%	18.4%	21.5%	19.1%	41.9%	15.9%	57.8%	1.6%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	できている	5.7%	7.3%	-1.6
2	まあまあできている	20.1%	17.4%	2.7
3	どちらともいえない	16.9%	13.1%	3.8
4	あまりできていない	39.0%	37.5%	1.5
5	できていない	16.5%	22.7%	-6.2
	無回答	1.8%	2.0%	-0.2

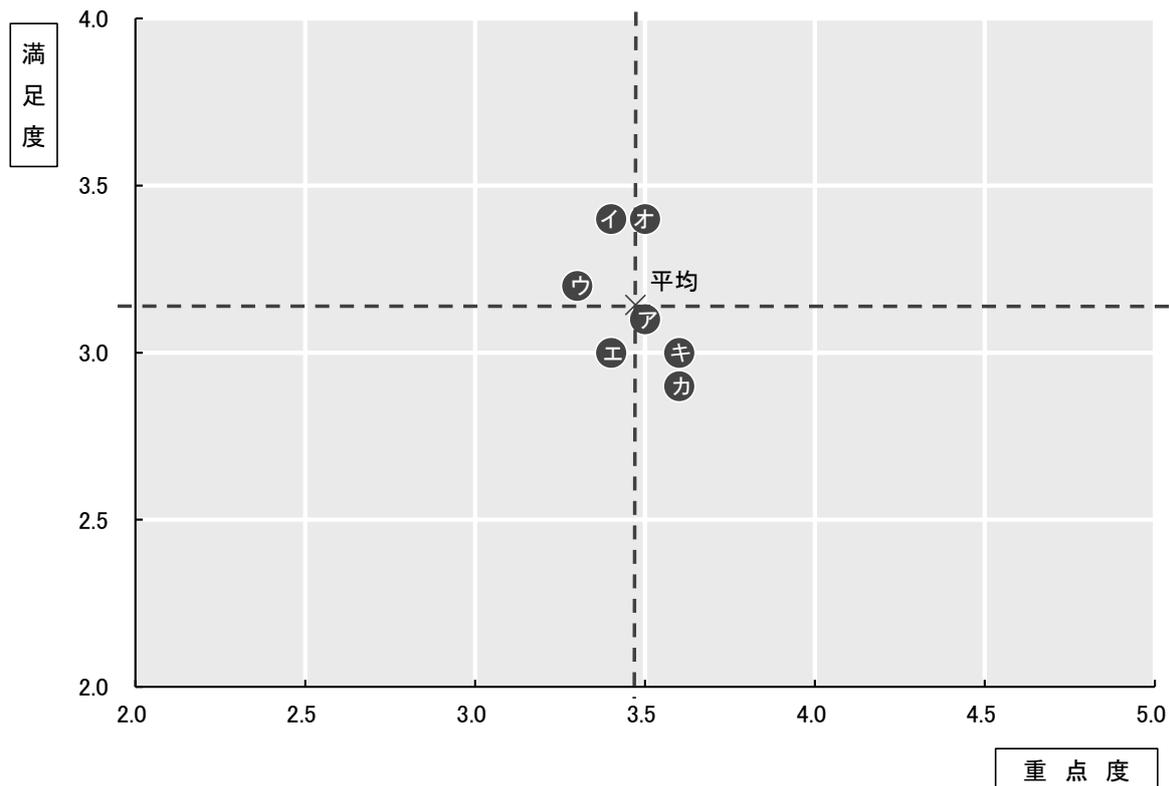
問8 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

	町 民	保 護 者
ア 道路・交通環境	<ul style="list-style-type: none"> ○道路の整備(凹凸が多い)、道幅の拡張、歩道の拡張 ○公共交通網の充実(バスの増発、路線拡大) ○除雪、雪害対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路(歩道)の整備 ○側溝の整備 ○バスの運賃が高い。
イ 情報基盤	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設でのWi-Fiの設置 ○町情報提供の環境整備(広報だけではなく、全町民に情報が行きわたる環境整備) ○インターネット環境整備 ○インターネットを使わない人(特に年配)のための情報提供整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○町情報のメール配信はありがたい一方、メールができない環境にある方への対応は乏しい。 ○小・中学生の情報提供が必要。
ウ 防災・消防・防犯・交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯対策(防犯カメラ、街灯・ミラーの設置、パトロールの強化) ○高齢者に対する交通指導(運転・歩き方) ○防災対策(防災訓練、防災意識の向上啓発) ○防災放送の改善(聞こえない。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家対策(防犯・防災上の視点から。火災や倒壊の恐れがある) ○震災時・災害時の役割決め(役場職員・消防署・町内会)

I-3. 生活環境について

問9 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



生活環境	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 下水道、生活雑排水施設の整備	③ 3.1 ③	② 3.5	③ 0.4
イ 美しいまちづくり	① 3.4	③ 3.4	0.0
ウ 自然環境保全のための活動	② 3.2	3.3	0.1
エ 悪臭・騒音・振動などの公害対策	3.0 ②	③ 3.4	③ 0.4
オ ごみ分別、リサイクル活動	① 3.4	② 3.5	0.1
カ ごみの不法投棄防止対策	2.9 ①	① 3.6	① 0.7
キ 省エネルギー対策、地球温暖化防止への活動	3.0 ②	① 3.6	② 0.6
平均値	3.1	3.5	0.4

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

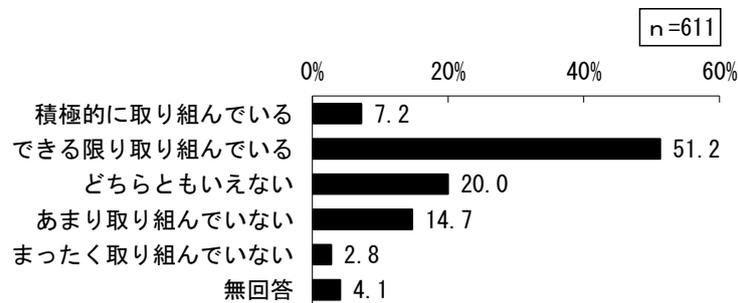
(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あまり重点でない）→2点、不満（重点をおかない）→1点、わからない→無効』

○満足度・重点度ともに3.0が基準（ふつう）となる。3.0より点数が高い（5に近い）ほど満足度・

問10 あなたはリサイクルやごみの減量化など、「地球環境にやさしい」暮らしのために何か取り組んでいますか。(1つに○)



■ 項目 × 年齢

	取り組んでいる			どちらとも いえない	取り組んでいない			無回答
	積極的に 取り組んで いる	できる限り 取り組んで いる	(計)		あまり 取り組んで いない	まったく 取り組んで いない	(計)	
全体 (n=611)	7.2%	51.2%	58.4%	20.0%	14.7%	2.8%	17.5%	4.1%
10代 (n=21)	0.0%	47.6%	47.6%	19.0%	28.6%	0.0%	28.6%	4.8%
20代 (n=41)	7.3%	39.0%	46.3%	19.5%	29.3%	2.4%	31.7%	2.4%
30代 (n=90)	4.4%	42.2%	46.6%	28.9%	21.1%	2.2%	23.3%	1.1%
40代 (n=176)	4.5%	54.5%	59.0%	20.5%	14.8%	3.4%	18.2%	2.3%
50代 (n=80)	7.5%	50.0%	57.5%	22.5%	13.8%	3.8%	17.6%	2.5%
60～64歳 (n=47)	4.3%	57.4%	61.7%	23.4%	6.4%	0.0%	6.4%	8.5%
65～74歳 (n=80)	11.3%	58.8%	70.1%	12.5%	11.3%	2.5%	13.8%	3.8%
75歳以上 (n=54)	16.7%	57.4%	74.1%	9.3%	5.6%	0.0%	5.6%	11.1%

■ 項目 × 世帯別

	取り組んでいる			どちらとも いえない	取り組んでいない			無回答
	積極的に 取り組んで いる	できる限り 取り組んで いる	(計)		あまり 取り組んで いない	まったく 取り組んで いない	(計)	
全体 (n=611)	7.2%	51.2%	58.4%	20.0%	14.7%	2.8%	17.5%	4.1%
ひとり暮らし (n=37)	5.4%	56.8%	62.2%	16.2%	16.2%	2.7%	18.9%	2.7%
2人世帯 (n=132)	10.6%	53.0%	63.6%	19.7%	12.9%	1.5%	14.4%	2.3%
3人世帯 (n=93)	5.4%	55.9%	61.3%	17.2%	17.2%	2.2%	19.4%	2.2%
4人以上の世帯 (n=320)	5.6%	50.3%	55.9%	21.9%	15.6%	2.2%	17.8%	4.4%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	積極的に取り組んでいる	7.2%	9.0%	-1.8
2	できる限り取り組んでいる	51.2%	55.9%	-4.7
3	どちらともいえない	20.0%	15.9%	4.1
4	あまり取り組んでいない	14.7%	12.1%	2.6
5	まったく取り組んでいない	2.8%	2.4%	0.4
	無回答	4.1%	4.7%	-0.6

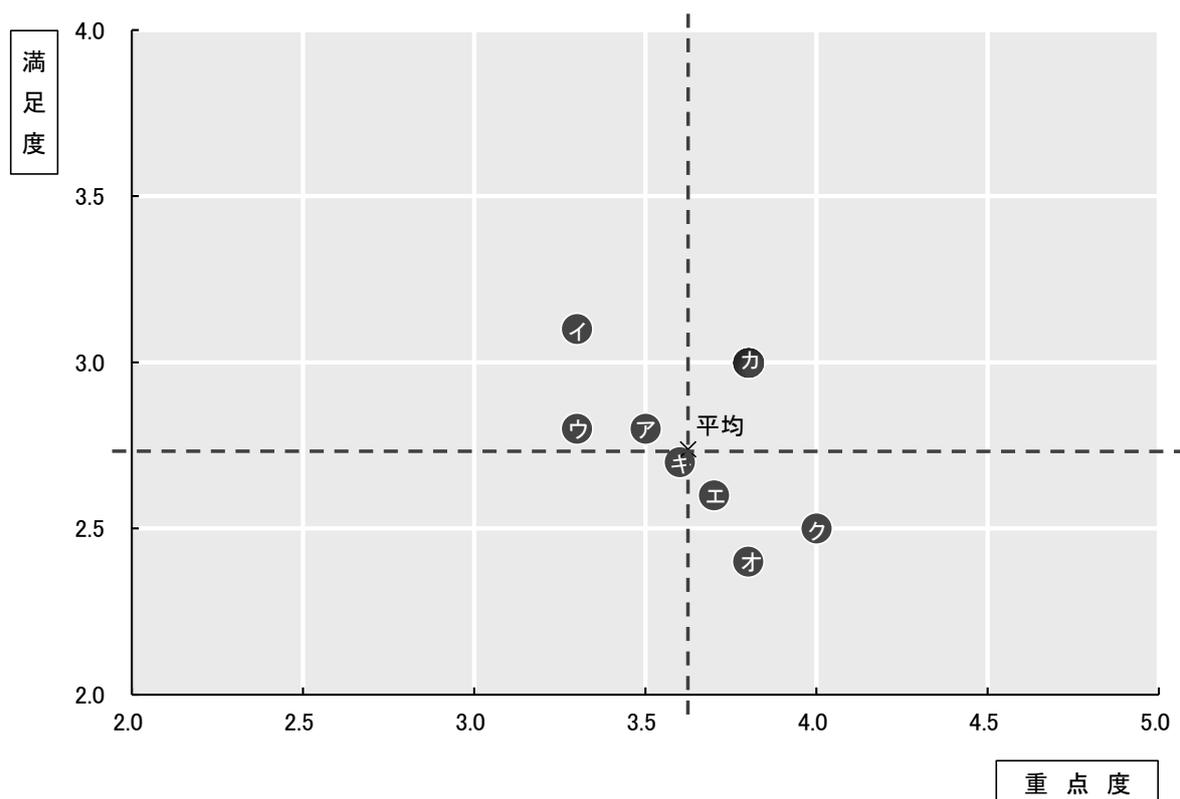
問11 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

	町 民	保 護 者
ア 下水道、生活雑排水	<ul style="list-style-type: none"> ○下水道の整備、下水道接続の推進 ○下水道料金の見直し ○融雪溝・流雪溝の整備 	同左 (同等の意見)
イ 環境美化、ごみ、リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ分別の徹底 ○ごみの自主焼却の禁止 (黒い煙や臭いのするもの) ○生ごみリサイクルの再開 ○悪臭対策 (豚、ペットのフン等) 	〃
ウ 省エネ、地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> ○各種発電 (太陽光・水素・水力・風力・再生エネルギー等) の増加・助成金制度 ○町内の優れた会社との連携・協力した取り組み (個人では限界がある) ○節電の徹底 ○ペレット・薪ストーブの推進 (アカシアの木の再利用) 	〃

I-4. 産業振興・就労支援について

問12 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



産業振興・就労支援	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 農業の振興	③ 2.8	3.5	0.7
イ 畜産の振興	① 3.1	3.3	0.2
ウ 林業の振興	③ 2.8	3.3	0.5
エ 商業の振興	2.6 ③	③ 3.7	③ 1.1
オ 工業の振興	2.4 ①	② 3.8	② 1.4
カ 観光の振興	② 3.0	② 3.8	0.8
キ コミュニティビジネスの推進	2.7	3.6	0.9
ク 勤労者への福祉・就労支援	2.5 ②	① 4.0	① 1.5
平均値	2.7	3.6	0.9

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

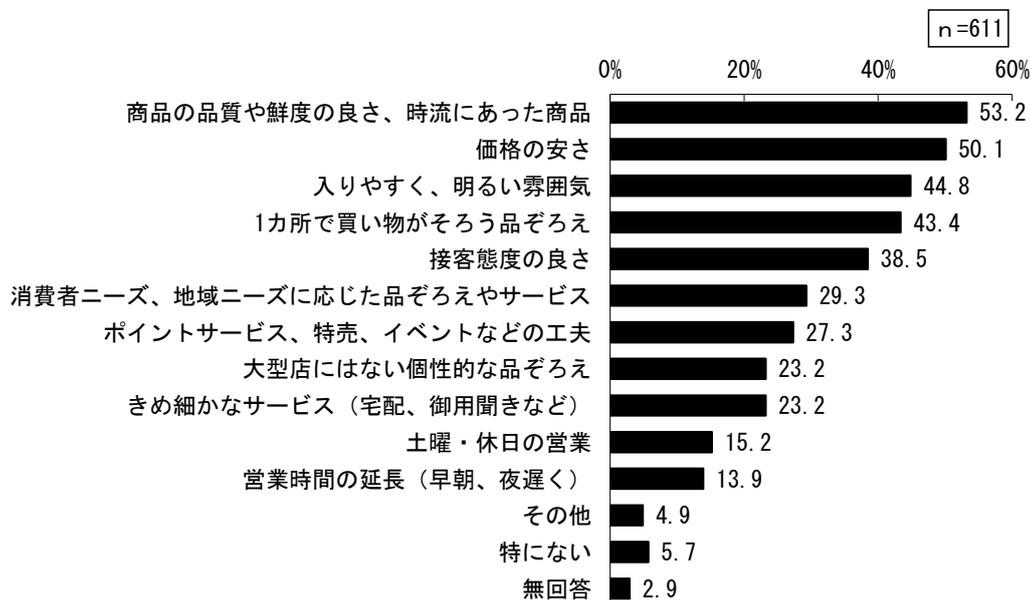
『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あまり重点でない）→2点、不満（重点をおかない）→1点、わからない→無効』

問13 あなただったら、どのような特産品を開発しますかあなたのアイデアをお聴かせください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

- ・アカシアのはちみつを使ったお菓子や、アカシアの香りを活かした商品（シャンプー、芳香剤等）
- ・鉱山町の特色を活かした商品（銅製の食器等）
- ・地場産業同士を活かした加工食品の開発（桃豚＋ワイン＋菜々の油＝セット商品等）

問14 あなたは地元商店にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)



■ 項目×年齢（上位3項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	商品の品質や鮮度の良さ、時流にあった商品 53.2%	価格の安さ 50.1%	入りやすく、明るい雰囲気 44.8%
10代 (n=21)	商品の品質や鮮度の良さ、時流にあった商品 57.1%	価格の安さ 57.1%	入りやすく、明るい雰囲気 52.4%
20代 (n=41)	商品の品質や鮮度の良さ、時流にあった商品 48.8%	1カ所で買い物がそろえる品ぞろえ 46.3%	価格の安さ 39.0%
30代 (n=90)	入りやすく、明るい雰囲気 57.8%	価格の安さ 50.0%	商品の品質や鮮度の良さ、時流にあった商品 48.9%
40代 (n=176)	価格の安さ 53.4%	商品の品質や鮮度の良さ、時流にあった商品 51.7%	接客態度の良さ 入りやすく、明るい雰囲気 40.3%

	1位	2位	3位
50代 (n=80)	商品の品質や鮮度の良さ、 時流にあった商品	価格の安さ	1カ所で買い物がそろ う品ぞろえ
	53.8%	50.0%	46.3%
60~64歳 (n=47)	商品の品質や鮮度の良さ、 時流にあった商品	接客態度の良さ	入りやすく、明るい雰 囲気
	61.7%	46.8%	46.8%
65~74歳 (n=80)	商品の品質や鮮度の良さ、 時流にあった商品	価格の安さ	1カ所で買い物がそろ う品ぞろえ
	57.5%	47.5%	46.3%
75歳以上 (n=54)	価格の安さ	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	1カ所で買い物がそろ う品ぞろえ
	63.0%	61.1%	53.7%

■ 項目×暮らしやすさ（上位5項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	価格の安さ	入りやすく、明るい雰 囲気
	53.2%	50.1%	44.8%
暮らしやすい (n=293)	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	価格の安さ	入りやすく、明るい雰 囲気
	49.5%	48.1%	45.1%
どちらとも いえない (n=169)	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	価格の安さ	入りやすく、明るい雰 囲気
	60.9%	55.0%	47.9%
暮らしにくい (n=137)	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	価格の安さ	1カ所で買い物がそろ う品ぞろえ
	51.8%	49.6%	42.3%

■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	1カ所で買い物がそろ う品ぞろえ	43.4%	42.8%	0.6
2	商品の品質や鮮度の良 さ、時流にあった商品	53.2%	51.9%	1.3
3	大型店にはない個性 的な品ぞろえ	23.2%	24.3%	-1.1
4	価格の安さ	50.1%	55.5%	-5.4
5	営業時間の延長（早 朝、夜遅く）	13.9%	11.8%	2.1
6	土曜・休日の営業	15.2%	18.3%	-3.1
7	ポイントサービス、特 売、イベントなどの工 夫	27.3%	29.6%	-2.3
8	消費者ニーズ、地域 ニーズに応じた品ぞろ えやサービス	29.3%	32.0%	-2.7
9	きめ細かなサービス （宅配、御用聞きな ど）	23.2%	21.0%	2.2
10	接客態度の良さ	38.5%	36.7%	1.8
11	入りやすく、明るい 雰囲気	44.8%	42.7%	2.1
12	その他	4.9%	4.6%	0.3
13	特になし	5.7%	7.0%	-1.3
	無回答	2.9%	4.5%	-1.6

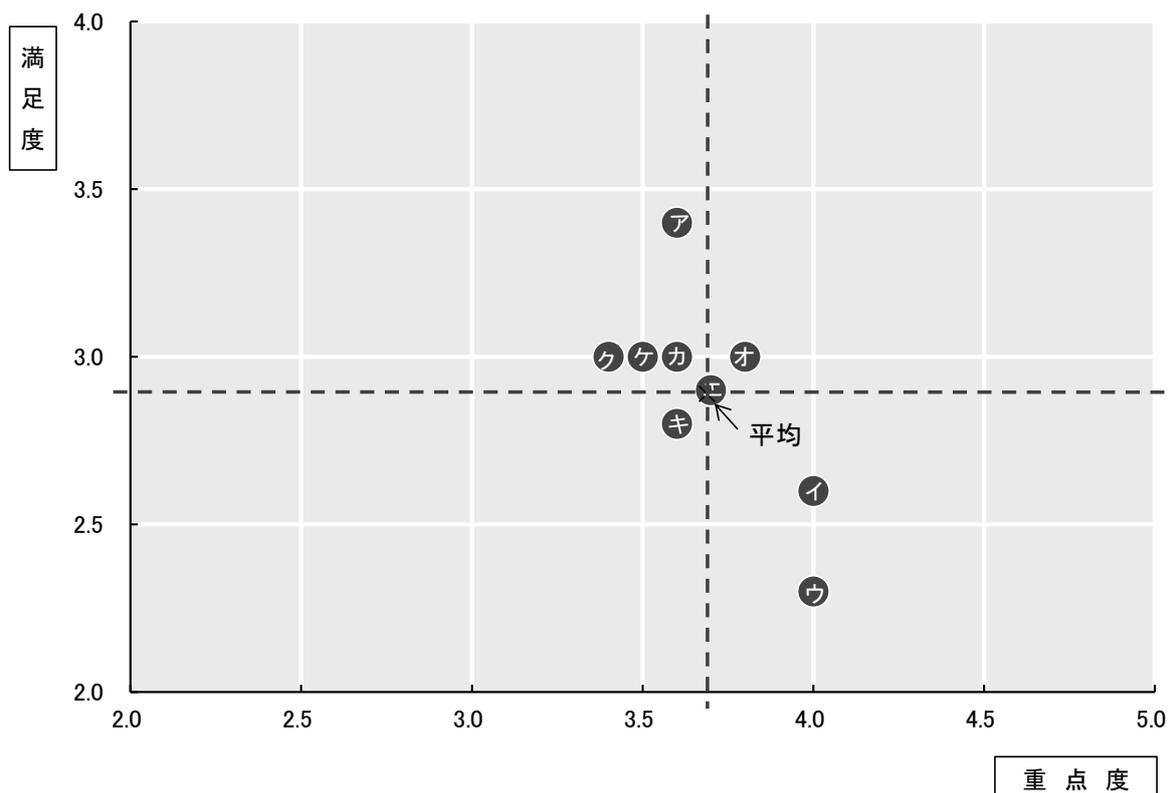
問15 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

	町 民	保 護 者
ア 農林業・畜産・水産業	<ul style="list-style-type: none"> ○ペレット・薪ストーブの普及促進 (林業とエネルギーを関連させた事業) ○山野や資源を整備し、採算がとれるような事業を模索する ○後継者の確保(農業休耕地が増加している。農協に頼らない農業者の育成) 	同左(同等の意見)
イ 商工業・観光・コミュニティビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ○プロに町づくりを任せる (特にコミュニティビジネス) ○テレビ放送の頻度を増やす ○十和田湖のPR不足 ○レールパークは集客効果があるが、PRが不足している。ホームページがわかりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○小坂町でなければ買えない・食べられないものを開発する ○取組に中途半端さを感じる。観光客の視点に立って真剣に取り組むべき
ウ 勤労者福祉・就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ○若者の働く環境づくり ○障害者雇用 ○子どもがいても、仕事ができる環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者に合った就労支援 ○若者定住のための住宅確保、企業誘致 ○人口流出防止対策(地元就職したら手当をもらえる等)

I-5. 保険・医療・福祉について

問16 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



保健・医療・福祉	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 市民の健康増進のための保健活動	① 3.4	3.6	0.2
イ 地域の医療機関・診療体制	2.6 ②	① 4.0	② 1.4
ウ 夜間・休日などの救急医療体制	2.3 ①	① 4.0	① 1.7
エ 子育ての支援	③ 2.9	③ 3.7	③ 0.8
オ 高齢者の福祉	② 3.0	② 3.8	③ 0.8
カ 障害者の福祉	② 3.0	3.6	0.6
キ ひとり親家庭の福祉	2.8 ③	3.6	③ 0.8
ク 生きがづくり活動	② 3.0	3.4	0.4
ケ 地域福祉活動	② 3.0	3.5	0.5
平均値	2.9	3.7	0.8

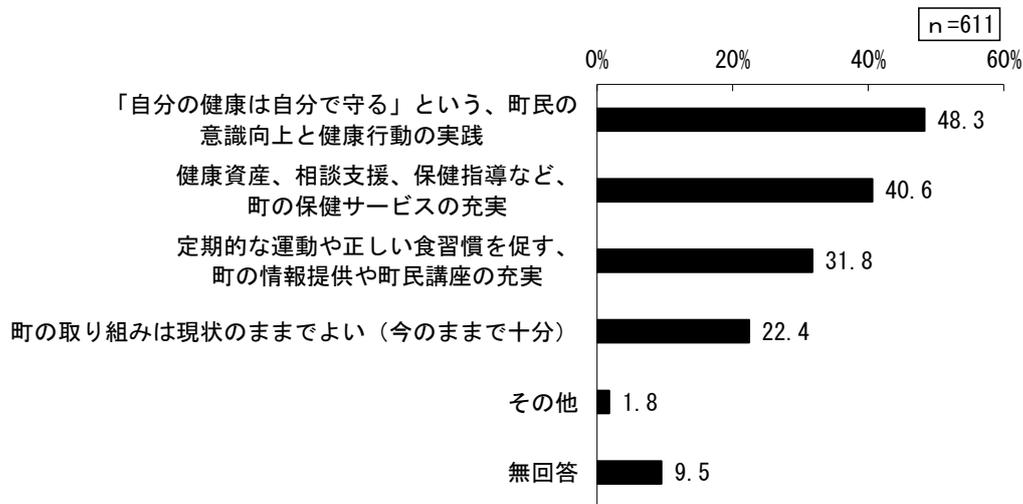
※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あ

問17 あなたは、町民一人ひとりの健康増進のため、何が特に重要と考えますか。
(2つまで○)



■ 項目×年齢 (上位3項目)

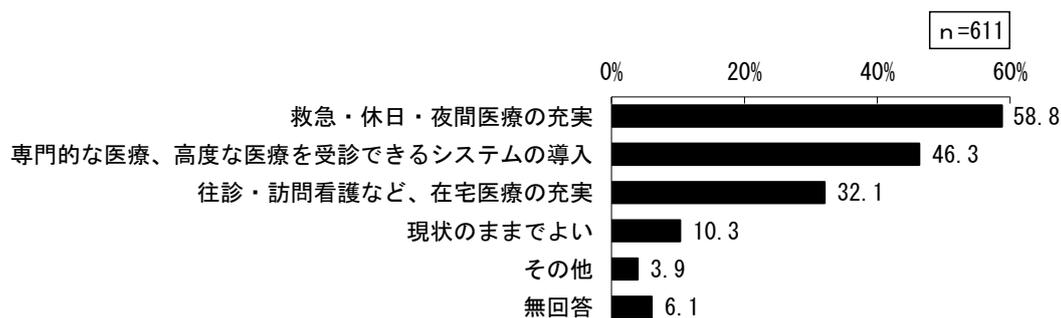
	1位	2位	3位
全体 (n=611)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 48.3%	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 40.6%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 31.8%
10代 (n=21)	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 57.1%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 47.6%	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 28.6%
20代 (n=41)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 51.2%	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 48.8%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 34.1%
30代 (n=90)	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 43.3%	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 33.3%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 30.0%
40代 (n=176)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 42.0%		定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 33.0%
50代 (n=80)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 52.5%	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 42.5%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 31.3%
60~64歳 (n=47)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 59.6%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 27.7%	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 25.5%
65~74歳 (n=80)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践 66.3%	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実 37.5%	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実 30.0%

	1位	2位	3位
75歳以上 (n=54)	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実
	61.1%	38.9%	33.3%

■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	「自分の健康は自分で守る」という、町民の意識向上と健康行動の実践	48.3%	53.4%	-5.1
2	定期的な運動や正しい食習慣を促す、町の情報提供や町民講座の充実	31.8%	32.9%	-1.1
3	健康資産、相談支援、保健指導など、町の保健サービスの充実	40.6%	41.7%	-1.1
4	町の取り組みは現状のままでよい（今のままで十分）	22.4%	21.2%	1.2
5	その他	1.8%	2.2%	-0.4
	無回答	9.5%	9.5%	0.0

問18 地域の医療環境の向上への取り組みとして、何が特に重要と考えますか。（2つまで○）



■ 項目×年齢別（上位3項目）

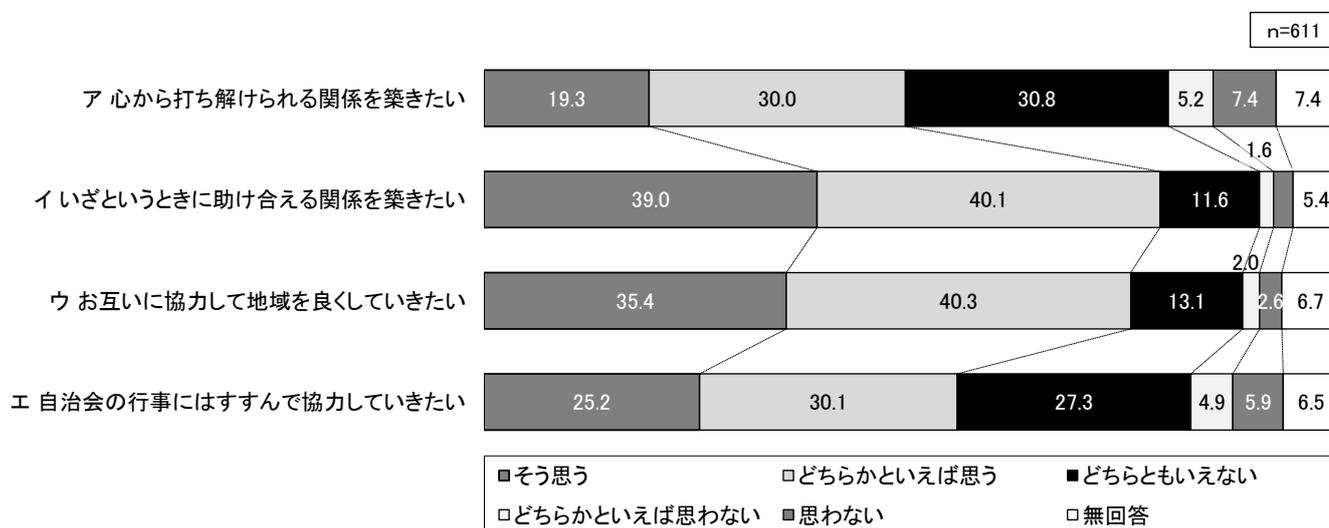
	1位	2位	3位
全体 (n=611)	救急・休日・夜間医療の充実 58.8%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 46.3%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 32.1%
10代 (n=21)	救急・休日・夜間医療の充実 71.4%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 42.9%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 23.8%
20代 (n=41)	救急・休日・夜間医療の充実 70.7%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 41.5%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 31.7%
30代 (n=90)	救急・休日・夜間医療の充実 67.8%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 46.7%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 21.1%
40代 (n=176)	救急・休日・夜間医療の充実 66.5%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 48.9%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 18.2%
50代 (n=80)	救急・休日・夜間医療の充実 往診・訪問看護など、在宅医療の充実 51.3%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 50.0%	

	1位	2位	3位
60～64歳 (n=47)	救急・休日・夜間医療の充実 48.9%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 42.6%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 38.3%
65～74歳 (n=80)	救急・休日・夜間医療の充実 50.0%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 42.5%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 47.5%
75歳以上 (n=54)	救急・休日・夜間医療の充実 42.6%	往診・訪問看護など、在宅医療の充実 40.7%	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入 55.6%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	救急・休日・夜間医療の充実	58.8%	63.0%	-4.2
2	往診・訪問看護など、在宅医療の充実	32.1%	29.3%	2.8
3	専門的な医療、高度な医療を受診できるシステムの導入	46.3%	50.8%	-4.5
4	現状のままでよい	10.3%	9.2%	1.1
5	その他	3.9%	2.7%	1.2
	無回答	6.1%	6.2%	-0.1

問19 あなたは、近所づきあいや地域活動（自治会など）に対して、以下のような気持ちをお持ちですか。（それぞれの項目で、あてはまるもの1つに○）



■ 項目（そう思う+どちらかといえば思う）× 出身・居住経験

	心から打ち解けられる関係を築きたい	いざという時に助け合える関係を築きたい	お互いに協力して地域を良くしていきたい	自治会の行事にはすすんで協力していきたい	無回答	
全体 (n=611)	49.3%	①79.1%	②75.6%	③55.3%	14.1%	
小坂町出身	生まれてからずっと (n=161)	54.7%	②77.0%	①80.7%	③65.2%	12.4%
	町外での居住経験あり (n=183)	47.5%	①86.3%	②78.7%	③52.5%	11.5%

	心から打ち解けられる関係を築きたい	いざという時に助け合える関係を築きたい	お互いに協力して地域を良くしていきたい	自治会の行事にはすすんで協力していきたい	無回答
県内他市町村出身者 (n=190)	45.8%	①76.8%	②71.6%	③50.5%	13.7%
県外出身者 (n=58)	③53.4%	①79.3%	②74.1%	③53.4%	17.2%

※ 数値の隣の丸数字は、回答の多い項目の順番（上位3位）

■ 項目（そう思う+どちらかといえばそう思う）×暮らしやすさ

	心から打ち解けられる関係を築きたい	いざという時に助け合える関係を築きたい	お互いに協力して地域を良くしていきたい	自治会の行事にはすすんで協力していきたい	無回答
全体 (n=611)	49.3%	①79.1%	②75.6%	③55.3%	14.1%
暮らしやすい (n=293)	56.3%	①83.3%	②80.9%	③62.1%	8.2%
どちらともいえない (n=169)	47.9%	①76.9%	②75.7%	③55.0%	17.8%
暮らしにくい (n=137)	37.2%	①74.5%	②66.4%	③42.3%	19.7%

※ 数値の隣の丸数字は、回答の多い項目の順番（上位3位）

■（参考）前回集計値比

① 心から打ち解けられる関係を築きたい

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	19.3%	21.3%	-2.0
2	どちらかといえば思う	30.0%	31.0%	-1.0
3	どちらともいえない	30.8%	28.0%	2.8
4	どちらかといえば思わない	5.2%	5.4%	-0.2
5	思わない	7.4%	4.5%	2.9
	無回答	7.4%	9.8%	-2.4

② いざという時に助け合える関係を築きたい

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	39.0%	40.2%	-1.2
2	どちらかといえば思う	40.1%	34.0%	6.1
3	どちらともいえない	11.6%	13.2%	-1.6
4	どちらかといえば思わない	1.6%	1.4%	0.2
5	思わない	2.3%	2.5%	-0.2
	無回答	5.4%	8.7%	-3.3

③ お互いに協力して地域を良くしていきたい

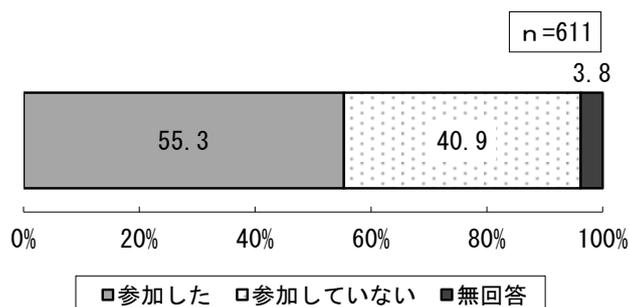
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	35.4%	37.6%	-2.2
2	どちらかといえば思う	40.3%	34.7%	5.6
3	どちらともいえない	13.1%	14.9%	-1.8

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
4	どちらかといえば思わない	2.0%	1.1%	0.9
5	思わない	2.6%	1.9%	0.7
	無回答	6.7%	9.7%	-3.0

④ 自治会の行事にはすすんで協力していきたい

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	25.2%	25.7%	-0.5
2	どちらかといえば思う	30.1%	30.9%	-0.8
3	どちらともいえない	27.3%	24.2%	3.1
4	どちらかといえば思わない	4.9%	3.6%	1.3
5	思わない	5.9%	5.6%	0.3
	無回答	6.5%	10.1%	-3.6

問20 この1年間に、何らかの地域の活動（自治会活動や老人クラブなども含む）やその他ボランティア活動に参加しましたか。（1つに○）



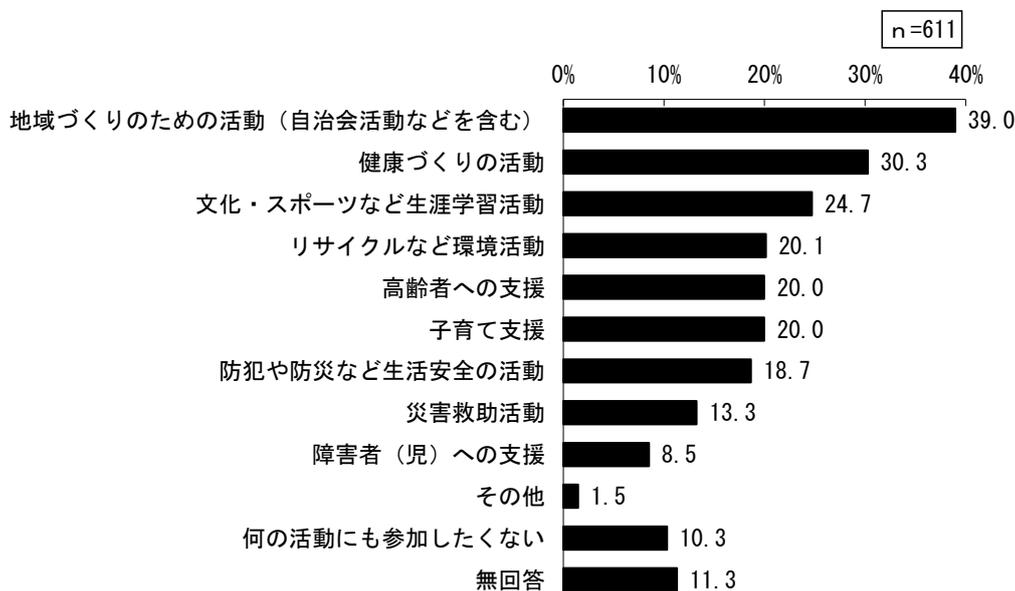
■ 項目×年齢別

	参加した	参加していない	無回答
全体 (n=611)	55.3%	40.9%	3.8%
10代 (n=21)	14.3%	85.7%	0.0%
20代 (n=41)	29.3%	68.3%	2.4%
30代 (n=90)	52.2%	47.8%	0.0%
40代 (n=176)	57.4%	41.5%	1.1%
50代 (n=80)	62.5%	35.0%	2.5%
60～64歳 (n=47)	59.6%	34.0%	6.4%
65～74歳 (n=80)	71.3%	26.3%	2.5%
75歳以上 (n=54)	57.4%	27.8%	14.8%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	参加した	55.3%	54.3%	1.0
2	参加していない	40.9%	39.1%	1.8
	無回答	3.8%	6.6%	-2.8

問21 これからも続けて、あるいは新しく参加したい地域の活動やボランティア活動はありますか。現在参加しているものも含めて選んでください。(あてはまるものすべてに○)



■ 項目×年齢 (上位3項目)

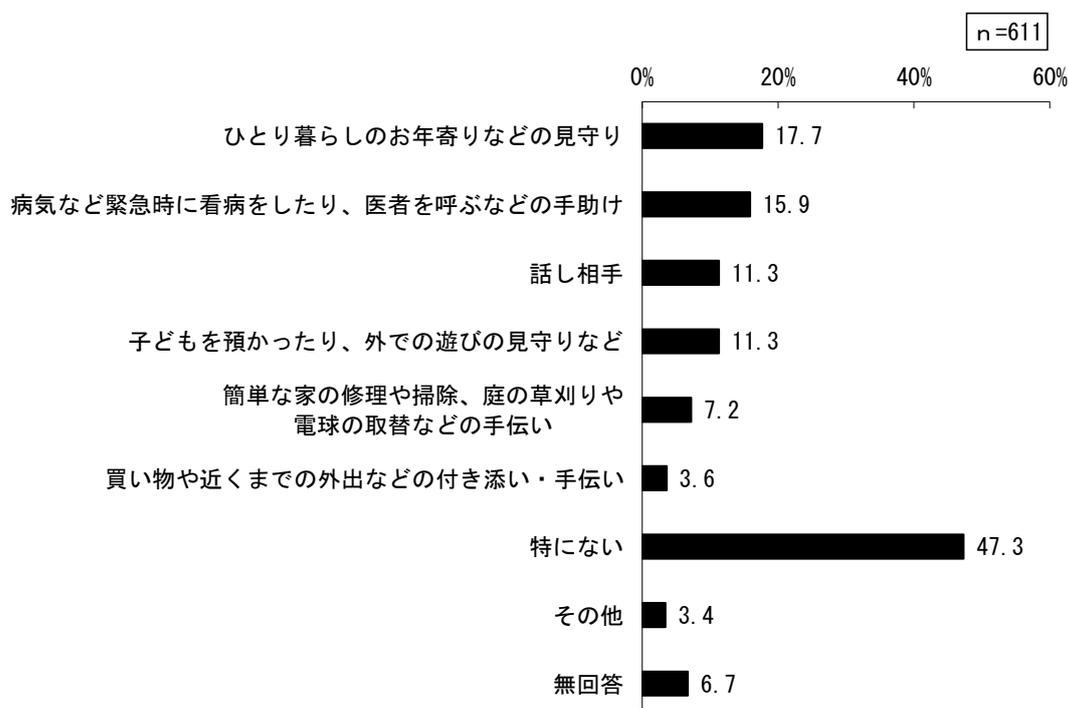
	1位	2位	3位	(参考)
全体 (n=611)	地域づくりのための活動 39.0%	健康づくりの活動 30.3%	文化・スポーツなど生涯学習活動 24.7%	何の活動にも参加したくない 10.3%
10代 (n=21)	地域づくりのための活動 リサイクルなど環境活動 23.8%		高齢者への支援 子育て支援 19.0%	何の活動にも参加したくない 9.5%
20代 (n=41)	文化・スポーツなど生涯学習活動 地域づくりのための活動 29.3%		健康づくりの活動 リサイクルなど環境活動 26.8%	何の活動にも参加したくない 22.0%
30代 (n=90)	子育て支援 30.0%	地域づくりのための活動 28.9%	防犯や防災など生活安全の活動 17.8%	何の活動にも参加したくない 12.2%
40代 (n=176)	健康づくりの活動 25.0%	文化・スポーツなど生涯学習活動 24.4%	子育て支援 23.3%	何の活動にも参加したくない 13.1%
50代 (n=80)	健康づくりの活動 35.0%	文化・スポーツなど生涯学習活動 28.8%	防犯や防災など生活安全の活動 26.3%	何の活動にも参加したくない 6.3%
60~64歳 (n=47)	健康づくりの活動 36.2%	高齢者への支援 25.5%	リサイクルなど環境活動 21.3%	何の活動にも参加したくない 4.3%
65~74歳 (n=80)	健康づくりの活動 50.0%	高齢者への支援 35.0%	リサイクルなど環境活動 32.5%	何の活動にも参加したくない 6.3%

	1位	2位	3位	(参考)
75歳以上 (n=54)	地域づくりのための活動	健康づくりの活動	高齢者への支援	何の活動にも参加したくない
	53.7%	44.4%	42.6%	7.4%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	健康づくりの活動	30.3%	27.9%	2.4
2	高齢者への支援	20.0%	20.0%	0.0
3	障害者(児)への支援	8.5%	11.1%	-2.6
4	子育て支援	20.0%	17.3%	2.7
5	文化・スポーツなど生涯学習活動	24.7%	28.8%	-4.1
6	地域づくりのための活動(自治会活動などを含む)	39.0%	38.7%	0.3
7	防犯や防災など生活安全の活動	18.7%	17.4%	1.3
8	リサイクルなど環境活動	20.1%	27.6%	-7.5
9	災害救助活動	13.3%	14.6%	-1.3
10	その他	1.5%	1.2%	0.3
11	何の活動にも参加したくない	10.3%	7.7%	2.6
	無回答	11.3%	13.4%	-2.1

問22 あなたは近所との付き合いの中で、「手助けをしてもらいたい」と思うことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)



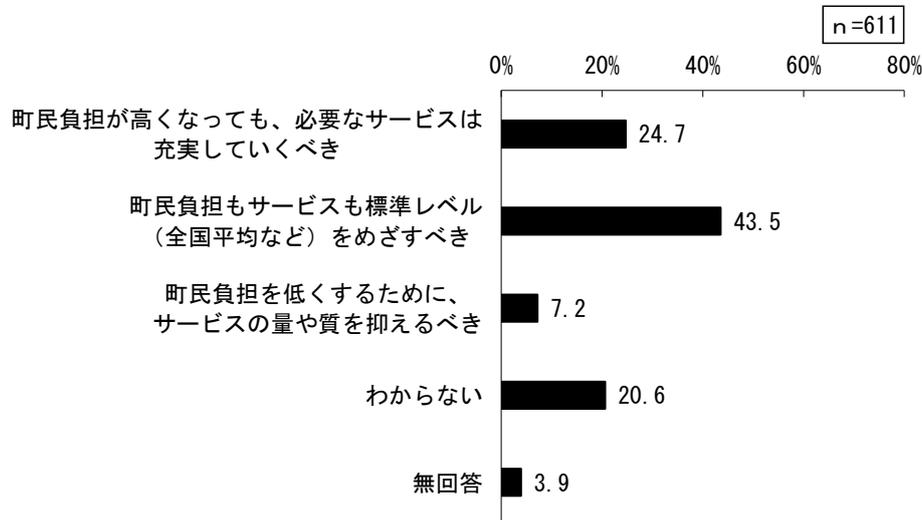
■ 項目×年齢（上位3項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	病気など緊急時に看病を したり、医者を呼ぶなどの 手助け	話し相手 子どもを預かったり、外で の遊びの見守りなど
	17.7%	15.9%	11.3%
10代 (n=21)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	話し相手 子どもを預かったり、外での遊びの見守りなど	
	19.0%	14.3%	
20代 (n=41)	子どもを預かったり、 外での遊びの見守りなど	病気など緊急時に看病を したり、医者を呼ぶなどの 手助け	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り
	19.5%	14.6%	12.2%
30代 (n=90)	子どもを預かったり、 外での遊びの見守りなど	ひとり暮らしのお年寄りなどの見守り 病気など緊急時に看病をしたり、医者を呼ぶなどの手助け	
	28.9%	10.0%	
40代 (n=176)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	子どもを預かったり、外での遊びの見守りなど 病気など緊急時に看病をしたり、医者を呼ぶなどの手助け	
	16.5%	13.1%	
50代 (n=80)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りや電球の取替などの手伝い 病気など緊急時に看病をしたり、医者を呼ぶなどの手助け	
	23.8%	11.3%	
60～64歳 (n=47)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	病気など緊急時に看病を したり、医者を呼ぶなどの 手助け	話し相手
	17.0%	12.8%	10.6%
65～74歳 (n=80)	ひとり暮らしのお年寄り などの見守り	話し相手 病気など緊急時に看病をしたり、医者を呼ぶなどの手助け	
	27.5%	22.5%	
75歳以上 (n=54)	病気など緊急時に看病を したり、医者を呼ぶなどの 手助け	話し相手	簡単な家の修理や掃除、 庭の草刈りや電球の取替 などの手伝い
	31.5%	22.2%	18.5%

■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	話し相手	11.3%	12.2%	-0.9
2	買い物や近くまでの外出などの付き添い・手伝い	3.6%	5.5%	-1.9
3	子どもを預かったり、外での遊びの見守りなど	11.3%	10.7%	0.6
4	ひとり暮らしのお年寄りなどの見守り	17.7%	15.6%	2.1
5	簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りや電球の取替などの手伝い	7.2%	9.8%	-2.6
6	病気など緊急時に看病をしたり、医者を呼ぶなどの手助け	15.9%	20.8%	-4.9
7	特にない	47.3%	46.8%	0.5
8	その他	3.4%	2.4%	1.0
	無回答	6.7%	8.3%	-1.6

問23 全国の自治体では、高齢者、障害者、子育てに関するサービス、介護保険サービスなどは税金や保険料を財源に運営されています。
 こうした福祉サービスと町民負担のあり方について、あなたの考えに最も近い番号を選んでください。(1つに○)



■ 項目 × 年齢別

	増加 ← 町民負担 → 抑制				
	必要なサービスは充実していくべき	標準レベルをめざすべき	サービスの量や質を抑えるべき	わからない	無回答
全体 (n=611)	24.7%	43.5%	7.2%	20.6%	3.9%
10代 (n=21)	14.3%	42.9%	0.0%	38.1%	4.8%
20代 (n=41)	12.2%	43.9%	14.6%	29.3%	0.0%
30代 (n=90)	20.0%	54.4%	6.7%	16.7%	2.2%
40代 (n=176)	25.0%	42.0%	6.8%	24.4%	1.7%
50代 (n=80)	31.3%	38.8%	7.5%	20.0%	2.5%
60~64歳 (n=47)	21.3%	46.8%	4.3%	23.4%	4.3%
65~74歳 (n=80)	27.5%	47.5%	7.5%	12.5%	5.0%
75歳以上 (n=54)	35.2%	40.7%	5.6%	11.1%	7.4%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比(今回-前回)
1	町民負担が高くなっても、必要なサービスは充実していくべき	24.7%	17.6%	7.1
2	町民負担もサービスも標準レベル(全国平均など)をめざすべき	43.5%	48.9%	-5.4
3	町民負担を低くするために、サービスの量や質を抑えるべき	7.2%	7.8%	-0.6
4	わからない	20.6%	18.7%	1.9
	無回答	3.9%	7.0%	-3.1

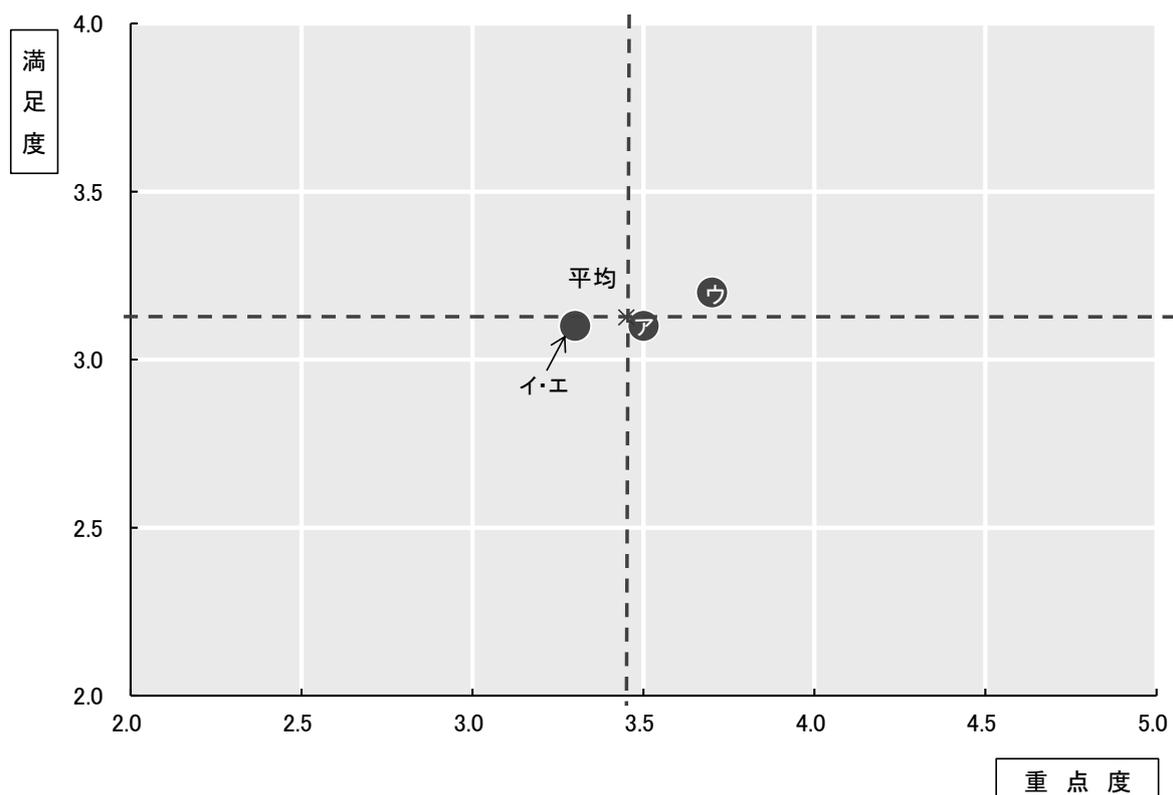
問24 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。（自由記入）

（多く挙げられた意見）

	町 民	保 護 者
ア 健康増進・保険事業	<ul style="list-style-type: none"> ○健康でいられるための取り組み（イベント・スクール・ワークショップの開催、器具等の設置） ○健康に不安のある人を対象にした、運動や食事の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○町の健診を男女別にする ○精神疾患の対策（小・中学生の精神に不安な子どもが小坂町に多いと聞く。カウンセラーだけでなく、周囲の大人にも勉強会等が必要）
イ 医療体制	<ul style="list-style-type: none"> ○救急・休日・夜間の医療の充実 ○医者不足 ○小児科・眼科・耳鼻科等専門科の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○小坂町民も受け入れてもらえる近隣市町村との連携体制 ○医療費無料年齢の引き上げ（高校3年生まで） ○病院設備の充実
ウ 福祉（育児、高齢者、障害者、ボランティアなど）	<ul style="list-style-type: none"> ○保育料の支援（高すぎる） ○ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるための対策（訪問・入浴・食事・買物・排雪等のサービス） ○バリアフリー化（歩道・観光施設） ○町独自の補助費助成 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童館の早出や居残りの時間帯が働く親にとっては短い ○（冬の）子どもの遊び場が必要 ○除雪ができない人への除雪ボランティア等の実施（学生たちによる雪かきボランティアは良い活動である）
エ 一人親家庭、低所得者対策	<ul style="list-style-type: none"> ○生活保護の審査を厳しくする（不正受給をなくす） ○就労・住居・給食費支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子家庭への養育補助が甘い（死別は別） ○各世代の一人親家庭の交流の場が必要
オ 介護保険・国民健康保険	<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険制度の説明会（意味がわかっていない人が多い） ○介護保険が高すぎる ○施設入所待ちを減らす 	<ul style="list-style-type: none"> ○全員税金を納めるようにさせ、一人当たりの負担を減らす。

I-6. 教育・文化・スポーツについて

問25 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



教育、文化、スポーツ	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 郷土文化を受け継ぐ活動	② 3.1 ①	② 3.5	② 0.4
イ 生涯学習の活動	② 3.1 ①	③ 3.3	③ 0.2
ウ 小中一貫教育による小・中学校の教育	① 3.2 ②	① 3.7	① 0.5
エ 人権教育の推進	② 3.1 ①	③ 3.3	③ 0.2
平均値	3.1	3.5	0.4

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あまり重点でない）→2点、不満（重点をおかない）→1点、わからない→無効』

○満足度・重点度ともに3.0が基準（ふつう）となる。3.0より点数が高い（5に近い）ほど満足度・重点度が高く、逆に3.0より点数が低い（1に近い）ほど満足度・重点度は低くなる。

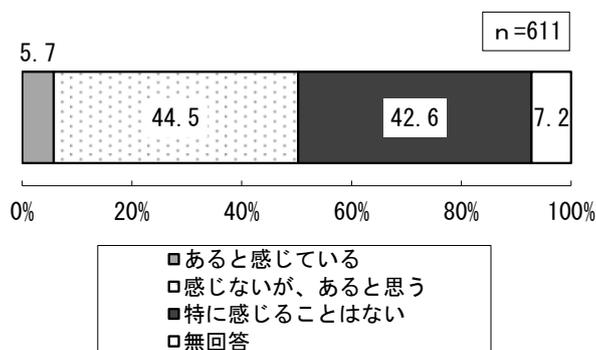
■ 項目×保護者（上位3項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	家庭で礼儀や善悪をきちんと教えること	学校で道徳教育や生活指導をきちんと行うこと	青少年が悩みなどを気軽に相談できる場を増やすこと
	74.1%	46.6%	41.7%
保護者 (n=190)	家庭で礼儀や善悪をきちんと教えること	学校で道徳教育や生活指導をきちんと行うこと	青少年が悩みなどを気軽に相談できる場を増やすこと
	73.7%	48.4%	37.4%

■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	家庭で礼儀や善悪をきちんと教えること	74.1%	80.0%	-5.9
2	学校で道徳教育や生活指導をきちんと行うこと	46.6%	46.6%	0.0
3	青少年が悩みなどを気軽に相談できる場を増やすこと	41.7%	40.5%	1.2
4	地域の大人が青少年の行動に関心を持ち、積極的に関わりあうこと	30.0%	37.5%	-7.5
5	警察など、関係機関と地域との連携を強化すること	22.6%	19.6%	3.0
6	現状のままでいい	6.9%	5.1%	1.8
7	その他	1.8%	1.6%	0.2
	無回答	6.9%	7.3%	-0.4

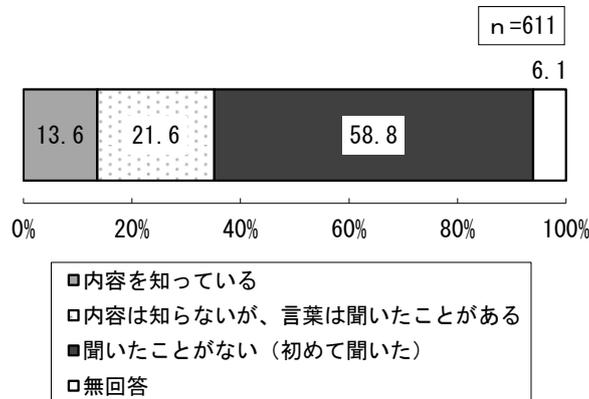
問27 ふだんの暮らしの中で、差別や偏見があると感じていますか。（1つに○）



■（参考）前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	あると感じている	5.7%	12.2%	-6.5
2	感じないが、あると思う	44.5%	43.5%	1.0
3	特に感じることはない	42.6%	36.1%	6.5
	無回答	7.2%	8.2%	-1.0

問28 あなたは、「ワークライフバランス」という言葉を知っていますか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	内容を知っている	13.6%	10.7%	2.9
2	内容は知らないが、言葉は聞いたことがある	21.6%	18.3%	3.3
3	聞いたことがない (初めて聞いた)	58.8%	63.9%	-5.1
	無回答	6.1%	7.1%	-1.0

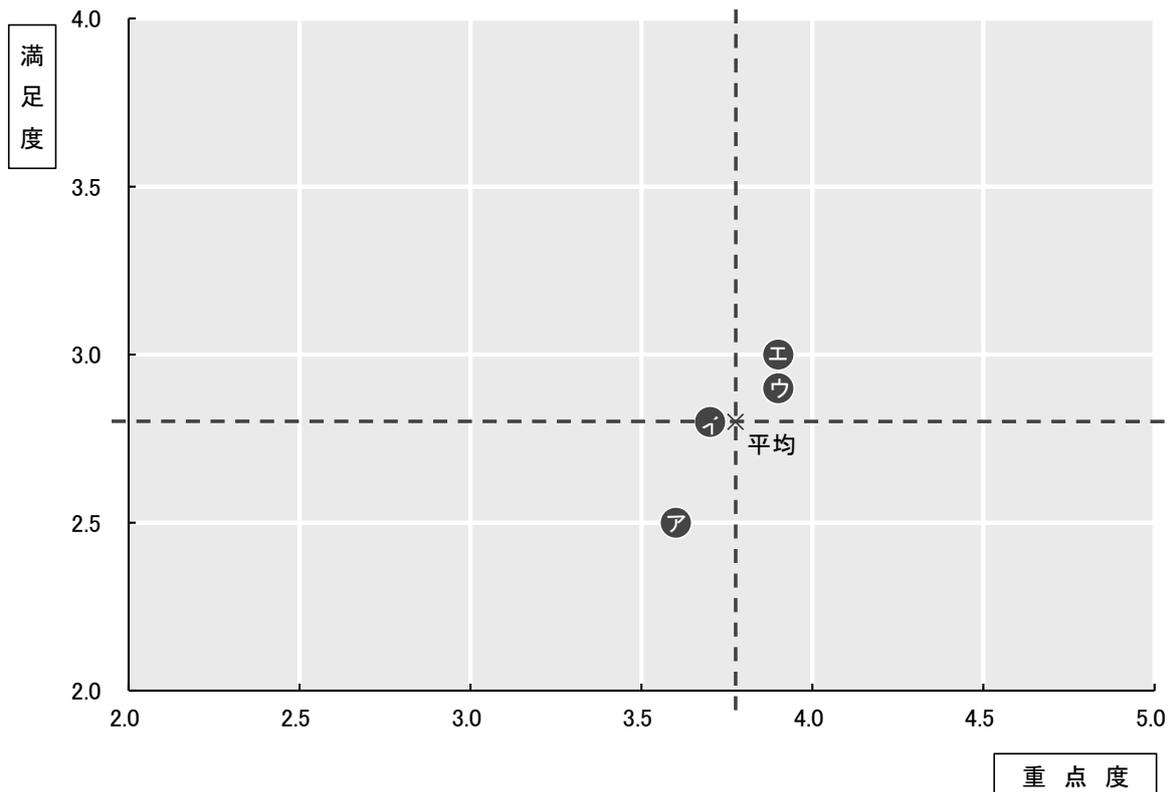
問29 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

	町 民	保 護 者
ア 生涯学習・文化・スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツイベントの増加・充実 (プロスポーツ選手の講演会等、全国規模の大会の招待、観覧できる環境整備等) ○県を越えた学習・文化・スポーツの交流会を定期的に行う。 ○歴史関連施設の子ども料金の無料化。町の歴史を知ってもらうことに重点を置く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○スポ少はなぜ急ぐのか。体制が変われば、また負け続ける ○普段働いているとなかなか参加できないので、時間帯の工夫があれば良い
イ 学校教育・人権教育	<ul style="list-style-type: none"> ○小坂高校をなくさないでほしい (学力アップ・頑張りをもっと評価する) ○小学校から中学校へとメリハリのある小・中一貫教育の徹底 ○学力向上、スポーツの推進等、町での子育てに魅力を感じる取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中の行事はすべて分けるべきだ ○小・中一貫の利点が見えない繋がりがあると思えない

I-7. 少子化対策・結婚支援について

問30 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



少子化対策・結婚支援	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 出会い・結婚支援	2.5 ①	3.6	① 1.1
イ 出産支援	③ 2.8 ②	③ 3.7	③ 0.9
ウ 子育て支援	② 2.9 ③	① 3.9	② 1.0
エ 教育支援	① 3.0	① 3.9	③ 0.9
平均値	2.8	② 3.8	1.0

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

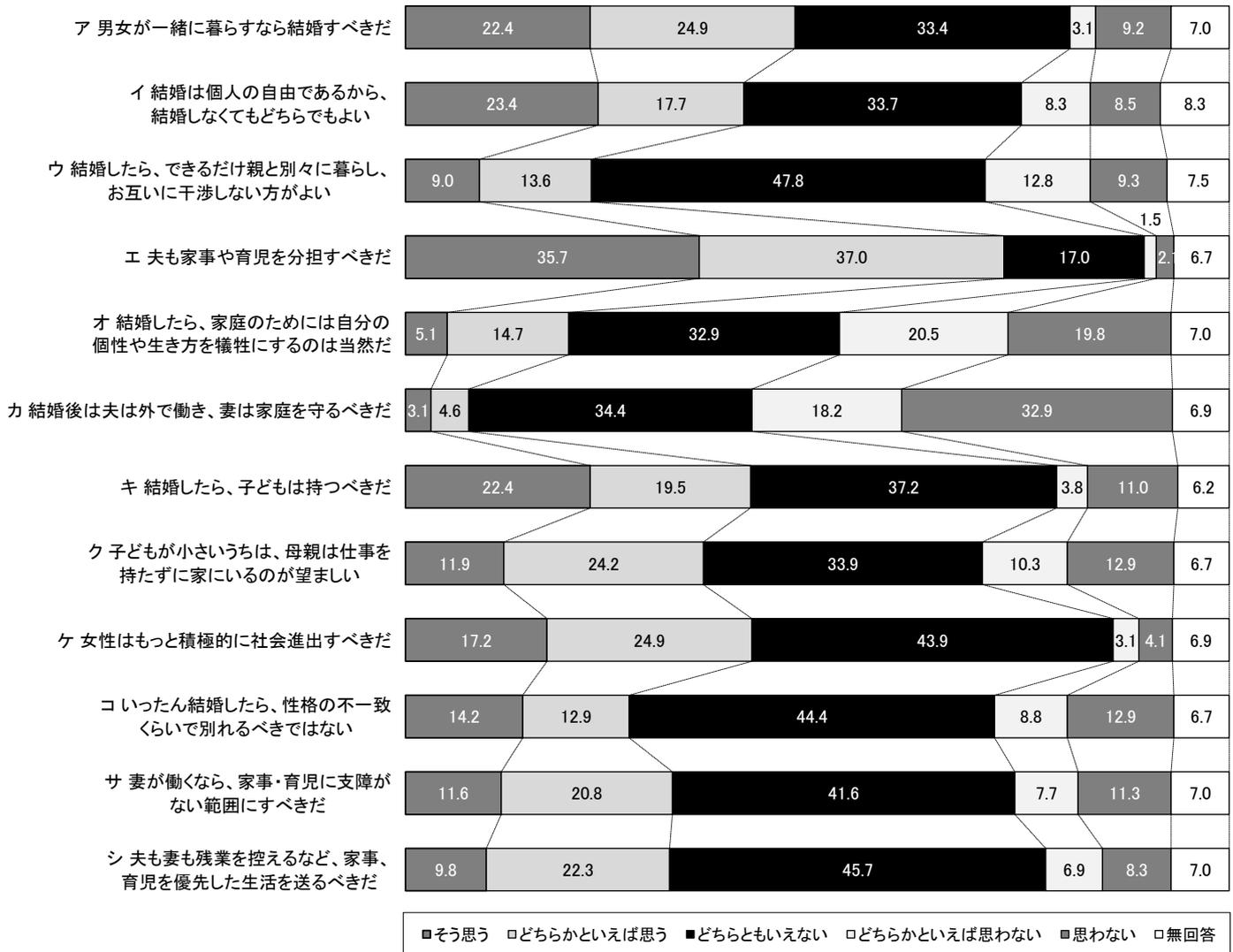
○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あまり重点でない）→2点、不満（重点をおかない）→1点、わからない→無効』

○満足度・重点度ともに3.0が基準（ふつう）となる。3.0より点数が高い（5に近い）ほど満足度・重点度が高く、逆に3.0より点数が低い（1に近い）ほど満足度・重点度は低くなる。

問31 結婚、男女関係、生き方、子どもに関してどのようにお考えですか。
(それぞれの項目であてはまるもの1つに○)

n=611



■ 項目×年齢

① 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ

	思う			思わない			無回答	
	そう思う	どちらかといえば思う	(計)	どちらともいえない	どちらかといえば思わない	思わない		
全体 (n=611)	22.4%	24.9%	47.3%	33.4%	3.1%	9.2%	12.3%	7.0%
10代 (n=21)	9.5%	14.3%	23.8%	57.1%	4.8%	14.3%	19.1%	0.0%
20代 (n=41)	17.1%	31.7%	48.8%	26.8%	12.2%	12.2%	24.4%	0.0%
30代 (n=90)	12.2%	25.6%	37.8%	44.4%	3.3%	14.4%	17.7%	0.0%
40代 (n=176)	17.0%	25.0%	42.0%	39.8%	3.4%	13.6%	17.0%	1.1%
50代 (n=80)	21.3%	30.0%	51.3%	36.3%	1.3%	5.0%	6.3%	6.3%
60~64歳 (n=47)	27.7%	25.5%	53.2%	31.9%	0.0%	4.3%	4.3%	10.6%

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
65～74 歳 (n=80)	42.5%	21.3%	63.8%	18.8%	0.0%	3.8%	3.8%	13.8%
75 歳以上 (n=54)	37.0%	22.2%	59.2%	9.3%	5.6%	0.0%	5.6%	25.9%

② 結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもどちらでもよい

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	23.4%	17.7%	41.1%	33.7%	8.3%	8.5%	16.8%	8.3%
10代 (n=21)	38.1%	28.6%	66.7%	23.8%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%
20代 (n=41)	51.2%	17.1%	68.3%	19.5%	7.3%	4.9%	12.2%	0.0%
30代 (n=90)	32.2%	25.6%	57.8%	32.2%	7.8%	2.2%	10.0%	0.0%
40代 (n=176)	27.8%	16.5%	44.3%	43.8%	4.5%	5.1%	9.6%	2.3%
50代 (n=80)	22.5%	20.0%	42.5%	35.0%	11.3%	5.0%	16.3%	6.3%
60～64 歳 (n=47)	8.5%	21.3%	29.8%	21.3%	14.9%	23.4%	38.3%	10.6%
65～74 歳 (n=80)	8.8%	12.5%	21.3%	33.8%	11.3%	20.0%	31.3%	13.8%
75 歳以上 (n=54)	7.4%	5.6%	13.0%	27.8%	11.1%	13.0%	24.1%	35.2%

③ 結婚したら、できるだけ親と別々に暮らし、お互いに干渉しない方がよい

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	9.0%	13.6%	22.6%	47.8%	12.8%	9.3%	22.1%	7.5%
10代 (n=21)	9.5%	14.3%	23.8%	38.1%	33.3%	4.8%	38.1%	0.0%
20代 (n=41)	9.8%	9.8%	19.6%	56.1%	19.5%	4.9%	24.4%	0.0%
30代 (n=90)	16.7%	13.3%	30.0%	51.1%	13.3%	5.6%	18.9%	0.0%
40代 (n=176)	10.8%	16.5%	27.3%	52.8%	10.2%	7.4%	17.6%	2.3%
50代 (n=80)	2.5%	13.8%	16.3%	51.3%	16.3%	12.5%	28.8%	3.8%
60～64 歳 (n=47)	4.3%	10.6%	14.9%	55.3%	8.5%	17.0%	25.5%	4.3%
65～74 歳 (n=80)	7.5%	10.0%	17.5%	45.0%	10.0%	15.0%	25.0%	12.5%
75 歳以上 (n=54)	5.6%	16.7%	22.3%	22.2%	13.0%	5.6%	18.6%	37.0%

④ 夫も家事や育児を分担すべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	35.7%	37.0%	72.7%	17.0%	1.5%	2.1%	3.6%	6.7%
10代 (n=21)	38.1%	38.1%	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代 (n=41)	48.8%	34.1%	82.9%	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
30代 (n=90)	53.3%	31.1%	84.4%	13.3%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%
40代 (n=176)	37.5%	36.4%	73.9%	18.8%	2.3%	2.8%	5.1%	2.3%
50代 (n=80)	38.8%	37.5%	76.3%	18.8%	1.3%	1.3%	2.6%	2.5%
60～64歳 (n=47)	19.1%	44.7%	63.8%	17.0%	4.3%	6.4%	10.7%	8.5%
65～74歳 (n=80)	25.0%	43.8%	68.8%	15.0%	1.3%	3.8%	5.1%	11.3%
75歳以上 (n=54)	20.4%	35.2%	55.6%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%

⑤ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を犠牲にするのは当然だ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	5.1%	14.7%	19.8%	32.9%	20.5%	19.8%	40.3%	7.0%
10代 (n=21)	4.8%	9.5%	14.3%	33.3%	38.1%	14.3%	52.4%	0.0%
20代 (n=41)	9.8%	9.8%	19.6%	39.0%	22.0%	19.5%	41.5%	0.0%
30代 (n=90)	6.7%	17.8%	24.5%	36.7%	21.1%	17.8%	38.9%	0.0%
40代 (n=176)	4.0%	19.9%	23.9%	30.7%	14.8%	27.8%	42.6%	2.8%
50代 (n=80)	5.0%	16.3%	21.3%	37.5%	21.3%	17.5%	38.8%	2.5%
60～64歳 (n=47)	4.3%	6.4%	10.7%	23.4%	38.3%	23.4%	61.7%	4.3%
65～74歳 (n=80)	5.0%	10.0%	15.0%	38.8%	18.8%	15.0%	33.8%	12.5%
75歳以上 (n=54)	3.7%	7.4%	11.1%	25.9%	20.4%	11.1%	31.5%	31.5%

⑥ 結婚後は夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	3.1%	4.6%	7.7%	34.4%	18.2%	32.9%	51.1%	6.9%
10代 (n=21)	4.8%	0.0%	4.8%	23.8%	38.1%	33.3%	71.4%	0.0%
20代 (n=41)	0.0%	4.9%	4.9%	51.2%	7.3%	36.6%	43.9%	0.0%
30代 (n=90)	1.1%	1.1%	2.2%	28.9%	24.4%	44.4%	68.8%	0.0%
40代 (n=176)	1.7%	4.5%	6.2%	38.1%	15.9%	37.5%	53.4%	2.3%
50代 (n=80)	2.5%	6.3%	8.8%	37.5%	15.0%	36.3%	51.3%	2.5%
60～64歳 (n=47)	2.1%	2.1%	4.2%	25.5%	31.9%	31.9%	63.8%	6.4%
65～74歳 (n=80)	6.3%	6.3%	12.6%	40.0%	13.8%	22.5%	36.3%	11.3%
75歳以上 (n=54)	7.4%	9.3%	16.7%	18.5%	18.5%	13.0%	31.5%	33.3%

⑦ 結婚したら、子どもは持つべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	22.4%	19.5%	41.9%	37.2%	3.8%	11.0%	14.8%	6.2%
10代 (n=21)	0.0%	28.6%	28.6%	47.6%	4.8%	19.0%	23.8%	0.0%
20代 (n=41)	19.5%	17.1%	36.6%	36.6%	9.8%	17.1%	26.9%	0.0%
30代 (n=90)	15.6%	16.7%	32.3%	46.7%	5.6%	15.6%	21.2%	0.0%
40代 (n=176)	17.0%	15.9%	32.9%	46.6%	3.4%	14.8%	18.2%	2.3%
50代 (n=80)	23.8%	27.5%	51.3%	40.0%	0.0%	6.3%	6.3%	2.5%
60～64歳 (n=47)	23.4%	27.7%	51.1%	29.8%	4.3%	10.6%	14.9%	4.3%
65～74歳 (n=80)	40.0%	21.3%	61.3%	22.5%	2.5%	3.8%	6.3%	10.0%
75歳以上 (n=54)	35.2%	13.0%	48.2%	14.8%	5.6%	3.7%	9.3%	27.8%

⑧ 子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	11.9%	24.2%	36.1%	33.9%	10.3%	12.9%	23.2%	6.7%
10代 (n=21)	9.5%	19.0%	28.5%	42.9%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%
20代 (n=41)	9.8%	29.3%	39.1%	34.1%	9.8%	17.1%	26.9%	0.0%
30代 (n=90)	6.7%	24.4%	31.1%	33.3%	21.1%	14.4%	35.5%	0.0%
40代 (n=176)	12.5%	22.2%	34.7%	39.8%	6.8%	16.5%	23.3%	2.3%
50代 (n=80)	11.3%	28.8%	40.1%	40.0%	5.0%	11.3%	16.3%	3.8%
60～64歳 (n=47)	6.4%	27.7%	34.1%	27.7%	12.8%	21.3%	34.1%	4.3%
65～74歳 (n=80)	23.8%	25.0%	48.8%	28.8%	6.3%	5.0%	11.3%	11.3%
75歳以上 (n=54)	9.3%	20.4%	29.7%	22.2%	5.6%	11.1%	16.7%	31.5%

⑨ 女性はもっと積極的に社会進出すべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	17.2%	24.9%	42.1%	43.9%	3.1%	4.1%	7.2%	6.9%
10代 (n=21)	23.8%	19.0%	42.8%	42.9%	9.5%	4.8%	14.3%	0.0%
20代 (n=41)	19.5%	19.5%	39.0%	53.7%	2.4%	4.9%	7.3%	0.0%
30代 (n=90)	15.6%	33.3%	48.9%	45.6%	2.2%	3.3%	5.5%	0.0%
40代 (n=176)	14.8%	24.4%	39.2%	52.8%	1.1%	4.0%	5.1%	2.8%
50代 (n=80)	20.0%	26.3%	46.3%	45.0%	3.8%	2.5%	6.3%	2.5%
60～64歳 (n=47)	19.1%	27.7%	46.8%	40.4%	2.1%	6.4%	8.5%	4.3%
65～74歳 (n=80)	21.3%	26.3%	47.6%	31.3%	3.8%	6.3%	10.1%	11.3%
75歳以上 (n=54)	11.1%	16.7%	27.8%	31.5%	7.4%	1.9%	9.3%	31.5%

⑩ いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	14.2%	12.9%	27.1%	44.4%	8.8%	12.9%	21.7%	6.7%
10代 (n=21)	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	9.5%	4.8%	14.3%	0.0%
20代 (n=41)	17.1%	14.6%	31.7%	43.9%	9.8%	14.6%	24.4%	0.0%
30代 (n=90)	10.0%	11.1%	21.1%	48.9%	13.3%	15.6%	28.9%	1.1%
40代 (n=176)	13.1%	8.0%	21.1%	50.0%	6.8%	19.3%	26.1%	2.8%
50代 (n=80)	10.0%	12.5%	22.5%	51.3%	13.8%	10.0%	23.8%	2.5%
60～64歳 (n=47)	21.3%	21.3%	42.6%	36.2%	6.4%	10.6%	17.0%	4.3%
65～74歳 (n=80)	22.5%	22.5%	45.0%	33.8%	5.0%	6.3%	11.3%	10.0%
75歳以上 (n=54)	14.8%	11.1%	25.9%	31.5%	5.6%	7.4%	13.0%	29.6%

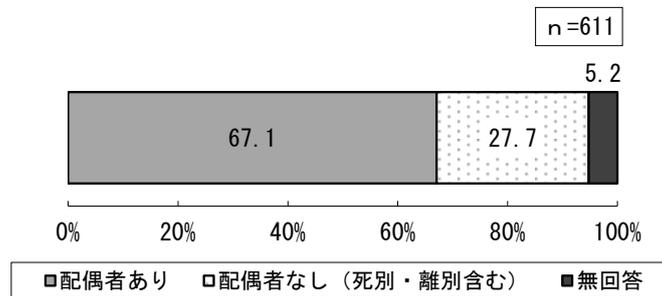
⑪ 妻が働くなれば、家事・育児に支障がない範囲にすべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	11.6%	20.8%	32.4%	41.6%	7.7%	11.3%	19.0%	7.0%
10代 (n=21)	4.8%	38.1%	42.9%	38.1%	9.5%	9.5%	19.0%	0.0%
20代 (n=41)	26.8%	31.7%	58.5%	24.4%	7.3%	9.8%	17.1%	0.0%
30代 (n=90)	7.8%	17.8%	25.6%	50.0%	11.1%	13.3%	24.4%	0.0%
40代 (n=176)	6.3%	18.2%	24.5%	51.7%	4.5%	17.0%	21.5%	2.3%
50代 (n=80)	7.5%	17.5%	25.0%	50.0%	11.3%	10.0%	21.3%	3.8%
60～64歳 (n=47)	8.5%	25.5%	34.0%	36.2%	12.8%	10.6%	23.4%	6.4%
65～74歳 (n=80)	25.0%	22.5%	47.5%	31.3%	3.8%	5.0%	8.8%	12.5%
75歳以上 (n=54)	16.7%	16.7%	33.4%	22.2%	9.3%	3.7%	13.0%	31.5%

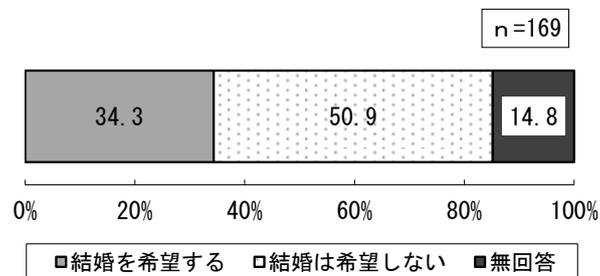
⑫ 夫も妻も残業を控えるなど、家事・育児を優先した生活を送るべきだ

	思う			どちらとも いえない	思わない			無回答
	そう思う	どちらか といえば 思う	(計)		どちらか といえば 思わない	思わない	(計)	
全体 (n=611)	9.8%	22.3%	32.1%	45.7%	6.9%	8.3%	15.2%	7.0%
10代 (n=21)	14.3%	23.8%	38.1%	52.4%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%
20代 (n=41)	12.2%	36.6%	48.8%	46.3%	0.0%	4.9%	4.9%	0.0%
30代 (n=90)	8.9%	27.8%	36.7%	45.6%	7.8%	10.0%	17.8%	0.0%
40代 (n=176)	8.5%	20.5%	29.0%	51.1%	5.7%	11.9%	17.6%	2.3%
50代 (n=80)	10.0%	21.3%	31.3%	51.3%	10.0%	5.0%	15.0%	2.5%
60～64歳 (n=47)	4.3%	31.9%	36.2%	38.3%	8.5%	12.8%	21.3%	4.3%
65～74歳 (n=80)	10.0%	16.3%	26.3%	45.0%	6.3%	7.5%	13.8%	15.0%
75歳以上 (n=54)	16.7%	9.3%	26.0%	29.6%	7.4%	5.6%	13.0%	31.5%

問32 あなたは結婚していらっしゃいますか。(1つに○)



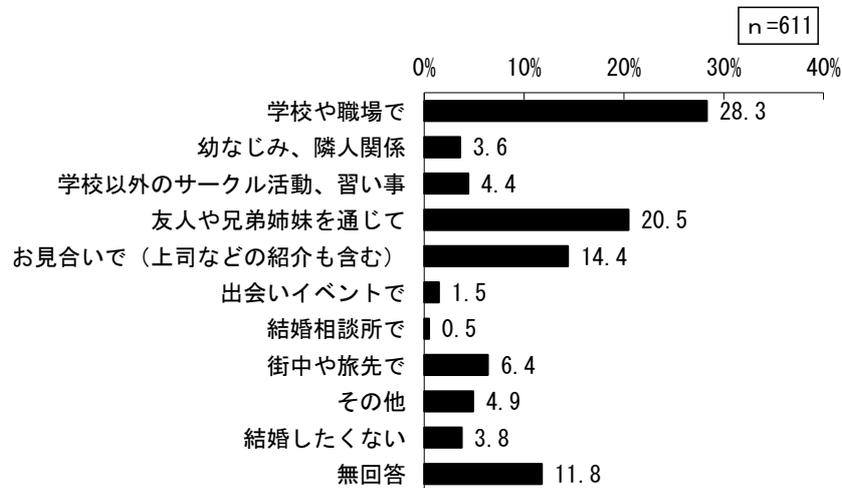
問 32 付問 結婚を希望しますか。



■ 項目 × 年齢別

	結婚を希望する	結婚は希望しない	無回答
全体 (n=169)	34.3%	50.9%	14.8%
10代 (n=19)	52.6%	42.1%	5.3%
20代 (n=31)	61.3%	25.8%	12.9%
30代 (n=24)	41.7%	37.5%	20.8%
40代 (n=31)	25.8%	58.1%	16.1%
50代 (n=22)	31.8%	50.0%	18.2%
60~64歳 (n=11)	18.2%	72.7%	9.1%
65~74歳 (n=17)	11.8%	70.6%	17.6%
75歳以上 (n=10)	0.0%	80.0%	20.0%

問33 どのようなきっかけでお知り合いになり結婚しましたか。未婚の方は、望むきっかけを教えてください。(1つに○)



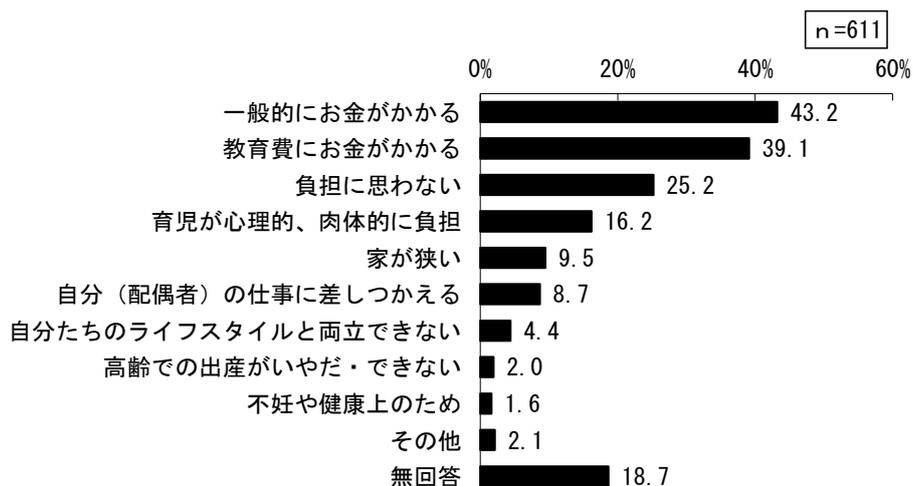
■ 項目×年齢別 (上位3項目)

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	学校や職場で 28.3%	友人や兄弟姉妹を通じて 20.5%	お見合いで (上司などの紹介も含む) 14.4%
10代 (n=21)	学校や職場で 33.3%	街中や旅先で 9.5%	
20代 (n=41)	学校や職場で 26.8%	友人や兄弟姉妹を通じて 17.1%	学校以外のサークル活動、 習い事 9.8%
30代 (n=90)	学校や職場で 38.9%	友人や兄弟姉妹を通じて 32.2%	街中や旅先で 10.0%
40代 (n=176)	学校や職場で 36.4%	友人や兄弟姉妹を通じて 26.7%	街中や旅先で 8.0%
50代 (n=80)	学校や職場で 28.8%	友人や兄弟姉妹を通じて 18.8%	お見合いで (上司などの紹介も含む) 17.5%
60~64歳 (n=47)	お見合いで (上司などの紹介も含む) 25.5%	友人や兄弟姉妹を通じて 19.1%	学校や職場で 12.8%
65~74歳 (n=80)	お見合いで (上司などの紹介も含む) 37.5%	学校や職場で 22.5%	友人や兄弟姉妹を通じて 13.8%
75歳以上 (n=54)	お見合いで (上司などの紹介も含む) 40.7%	幼なじみ、隣人関係 友人や兄弟姉妹を通じて 11.1%	

■ 項目×前問（結婚を希望する）

	1位	2位	3位
結婚を希望する (n=58)	学校や職場で	友人や兄弟姉妹を通じて	学校以外のサークル活動、 習い事
	24.1%	17.2%	13.8%

問34 子どもを産み育てることに対し、負担だと感じることは何ですか（3つまで○）



■ 項目×保護者（上位3項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	一般的にお金がかかる	教育費にお金がかかる	負担に思わない
	43.2%	39.1%	25.2%
保護者 (n=190)	一般的にお金がかかる 教育費にお金がかかる		負担に思わない
	50.0%		26.8%

問35 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。（自由記入）

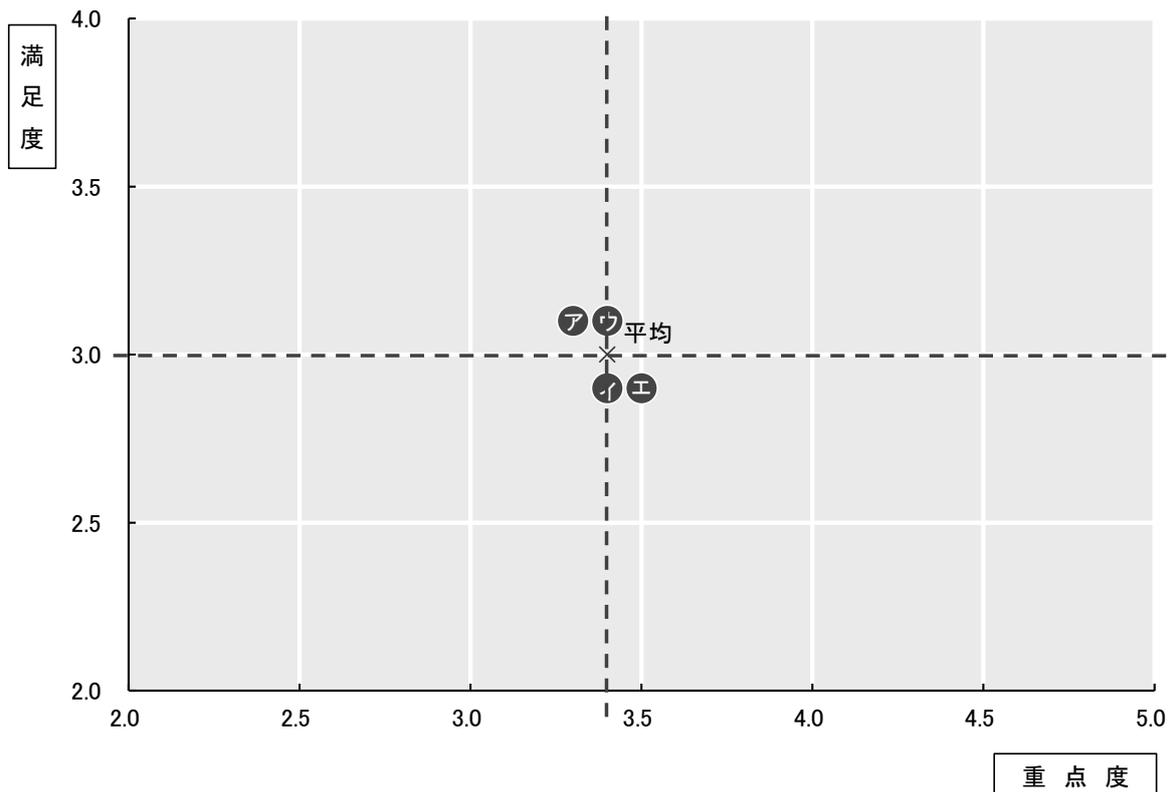
（多く挙げられた意見）

	町 民	保 護 者
ア 結婚支援	<ul style="list-style-type: none"> ○出会いのイベントの開催（若者だけでなく、中高年対象も） ○住宅の提供や援助 ○若い人が定住できるように、安定した職場が必要 	同左（同等の意見）

	町 民	保 護 者
イ 出産支援	<ul style="list-style-type: none"> ○出産費の補助（出産経費・祝金の増額） ○産婦人科がない 	<ul style="list-style-type: none"> ○（入院など）思わぬ出来事に対する支援 ○二人目以降、出産時に兄弟を預ける場所が必要 ○定期検診の無料券は助かった
ウ 子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ○児童手当や保育料の軽減など支援の充実 ○相談できる場所の提供 ○病児の支援体制 ○共稼ぎを前提とした体制づくり ○親の教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育園の保育時間延長 ○町独自の支援・助成が必要 ○職場の体制づくり （子どもが病気の時に気兼ねなく休める、父親も子育てに参加しやすい等）
エ 教育支援	<ul style="list-style-type: none"> ○病気を持つ子どもの支援の徹底 ○学力向上のための対策 ○奨学金（増額・返還免除） 	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生までの教育支援が必要 ○町独自の支援が必要 ○スポ少になると金銭的負担が大きくなるのは困る
オ 少子化対策全般	<ul style="list-style-type: none"> ○子持ちと子持ちでない人の交流の場をつくる（不安などの相談ができる場所） ○3人目以降の出産の補助（祝金） ○転出者を減らし、転入者を増やす（母子世帯の転入の手厚い支援等） ○子育て支援、金銭的支援の充実 ○若者・子育て世帯向けの住居を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ○共働き世帯への支援 ○若い母親が集まりたくなるような、町が魅力的になることが大切 ○親となる世代が安心して暮らせるまちづくり（就職・出産・子育て支援）

I-8. 町民参画・行財政運営について

問36 小坂町の暮らしやまちづくりにどの程度満足していますか。また、今後の町の事業（取り組み）として重点をおくべきだと思いますか。
各項目の現在の満足度、事業の重点程度について、それぞれ1つ選んで○を付けてください。



町民参画・行財政運営	満足度	重点度	重点度－満足度
ア 地域における自治会活動	① 3.1 ②	③ 3.3	0.2
イ 町民の行政への参画	② 2.9 ①	② 3.4	② 0.5
ウ 町政に関する情報公開・広報活動	① 3.1 ②	② 3.4	③ 0.3
エ 行財政の効率化・合理化	② 2.9 ①	① 3.5	① 0.6
平均値	3.0	3.4	0.4

※ 「満足度」の左の丸数字は高い順番、右の丸数字は低い順番、「重点度」の丸数字は高い順番、「重点度－満足度」の丸数字は高い順番

(グラフの読み方)

○調査結果を次のように点数化したグラフ。

『満足（重点をおく）→5点、やや満足（やや重点をおく）→4点、ふつう→3点、やや不満（あまり重点でない）→2点、不満（重点をおかない）→1点、わからない→無効』

○満足度・重点度ともに3.0が基準（ふつう）となる。3.0より点数が高い（5に近い）ほど満足度・重点度が高く、逆に3.0より点数が低い（1に近い）ほど満足度・重点度は低くなる。

■ 項目×性別

	関心がある			どちらとも いえない	関心がない			無回答
	関心が ある	どちらか といえば関 心がある	(計)		どちらか といえば関 心がない	関心 がない	(計)	
全体 (n=611)	23.1%	29.0%	52.1%	28.6%	7.7%	6.4%	14.1%	5.2%
男性 (n=121)	33.9%	33.9%	67.8%	17.4%	5.8%	8.3%	14.1%	0.8%
女性 (n=225)	20.0%	26.2%	46.2%	36.4%	10.2%	4.4%	14.6%	2.7%

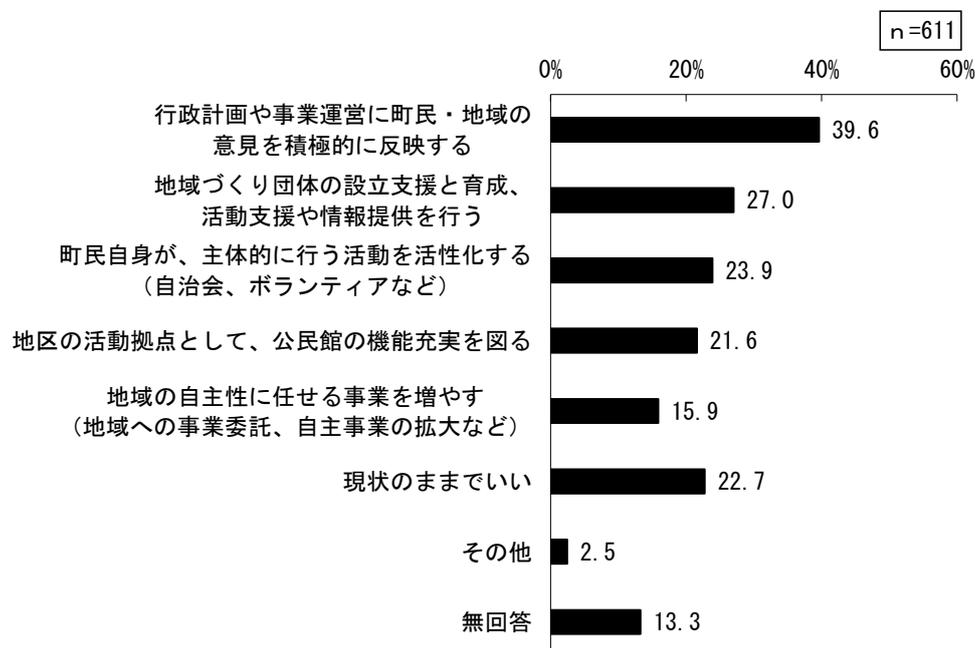
■ 項目×年齢別

	関心がある			どちらとも いえない	関心がない			無回答
	関心が ある	どちらか といえば関 心がある	(計)		どちらか といえば関 心がない	関心 がない	(計)	
全体 (n=611)	23.1%	29.0%	52.1%	28.6%	7.7%	6.4%	14.1%	5.2%
10代 (n=21)	28.6%	28.6%	57.2%	23.8%	9.5%	9.5%	19.0%	0.0%
20代 (n=41)	19.5%	14.6%	34.1%	36.6%	7.3%	17.1%	24.4%	4.9%
30代 (n=90)	14.4%	37.8%	52.2%	30.0%	12.2%	4.4%	16.6%	1.1%
40代 (n=176)	17.6%	27.8%	45.4%	35.2%	10.8%	7.4%	18.2%	1.1%
50代 (n=80)	25.0%	36.3%	61.3%	22.5%	6.3%	7.5%	13.8%	2.5%
60～64歳 (n=47)	21.3%	29.8%	51.1%	31.9%	10.6%	2.1%	12.7%	4.3%
65～74歳 (n=80)	41.3%	26.3%	67.6%	21.3%	1.3%	6.3%	7.6%	3.8%
75歳以上 (n=54)	33.3%	31.5%	64.8%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	関心がある	23.1%	28.6%	-5.5
2	どちらかといえば関心がある	29.0%	34.9%	-5.9
3	どちらともいえない	28.6%	22.3%	6.3
4	どちらかといえば関心がない	7.7%	5.5%	2.2
5	関心がない	6.4%	3.4%	3.0
	無回答	5.2%	5.4%	-0.2

問38 町民と行政が協力して行うまちづくり（協働のまちづくり）において、何が特に重要と考えますか。（3つまで○）



■ 項目×年齢別（上位3項目）

	1位	2位	3位
全体 (n=611)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 39.6%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 27.0%	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する 23.9%
10代 (n=21)	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する 38.1%	地域の自主性に任せる事業を増やす 33.3%	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 28.6%
20代 (n=41)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 41.5%	地域の自主性に任せる事業を増やす 26.8%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 19.5%
30代 (n=90)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 43.3%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 27.8%	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る 20.0%
40代 (n=176)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 37.5%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 26.1%	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る 21.0%
50代 (n=80)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 40.0%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 35.0%	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する 30.0%
60~64歳 (n=47)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 38.3%	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う 34.0%	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る 25.5%

	1位	2位	3位
65～74歳 (n=80)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 46.3%	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する 45.0%	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る 35.0%
75歳以上 (n=54)	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する 40.7%	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る 31.5%	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する 29.6%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	地区の活動拠点として、公民館の機能充実を図る	21.6%	26.9%	-5.3
2	地域づくり団体の設立支援と育成、活動支援や情報提供を行う	27.0%	30.4%	-3.4
3	行政計画や事業運営に町民・地域の意見を積極的に反映する	39.6%	49.2%	-9.6
4	地域の自主性に任せる事業を増やす(地域への事業委託、自主事業の拡大など)	15.9%	17.8%	-1.9
5	町民自身が、主体的に行う活動を活性化する(自治会、ボランティアなど)	23.9%	27.1%	-3.2
6	現状のままでいい	22.7%	16.6%	6.1
7	その他	2.5%	3.0%	-0.5
	無回答	13.3%	12.5%	0.8

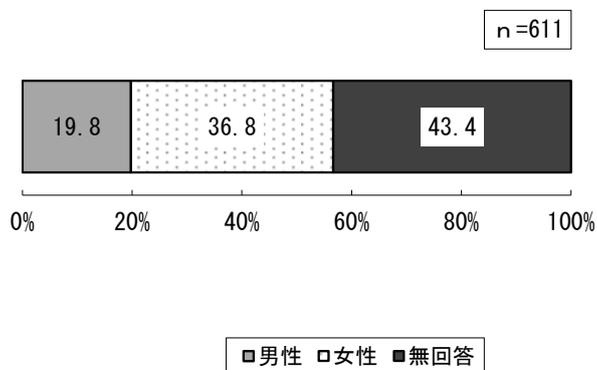
問39 次のことについて、小坂町で「こんな取り組みはできないか」「こんなところが改善できたらいい」などのご意見・ご提案を記入してください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

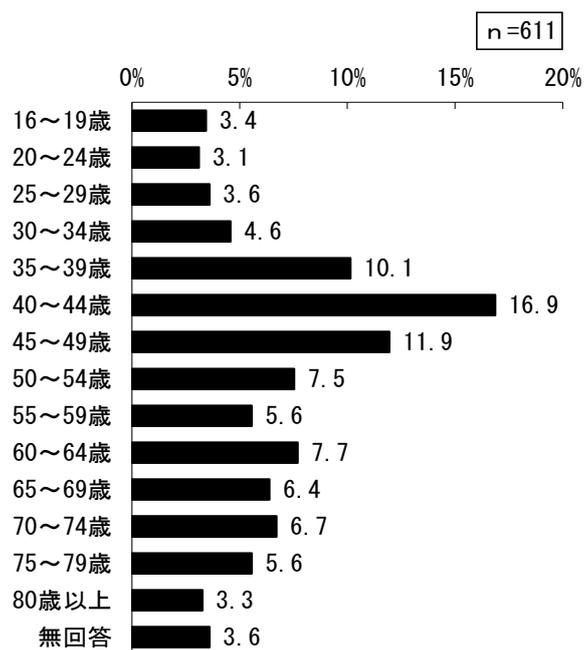
	町 民	保 護 者
ア 自治会活動	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会の高齢化で取組が容易ではなく、自治会同士の合併が必要 ○若い世代が参加しやすくする ○自治会同士の交流・向上を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもを持つ親は部活動の送迎でいっぱい、ほどほどにしてほしい ○高齢化により、自治会の再編成が必要
イ 町民参画・男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ○若者世代が町政への意見を聞いたりする場を設ける ○町の財産(康楽館、鉱山事務所等)を町民参画・男女共同参画につなげて発展させる ○委員メンバーの固定化を改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎回テーマを絞り、町民との意見交換会を開催する ○地方は、年配の方々の考えがあり、男女共同参画は厳しい
ウ 行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ○支出以上に収入を得る事業が必要 ○新たな視点からの大胆な行財政運営の見直しが必要 ○議会報告会に町民の関心を持たせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○横の連携をもっと図り、効率を上げる(教育と福祉等) ○財政の説明会を開催する

I-9. あなたご自身のことについて

問40 性別

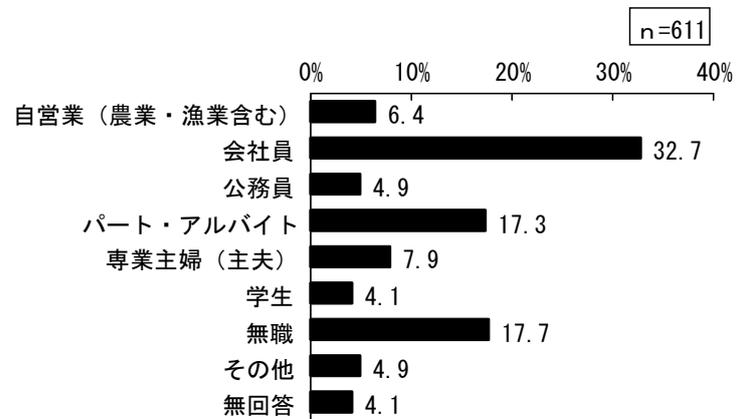


問41 年齢

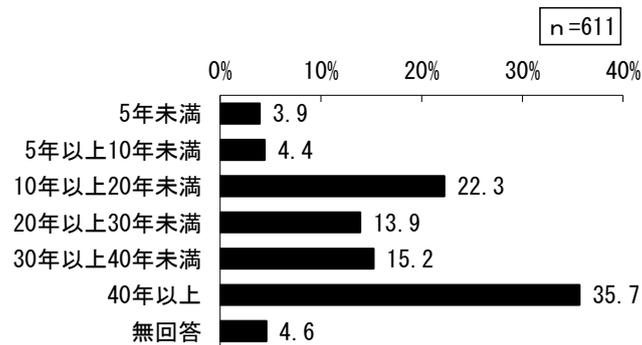


問42 職業

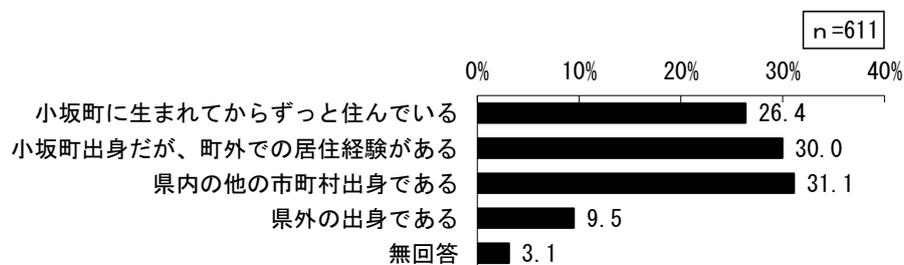
問42 職業



問43 居住歴（通算）



問44 出身・居住経験



問45 世帯人数



問46 小坂町の今後のまちづくりについて、ご意見・ご提案をお聴かせください。(自由記入)

(提案された主な意見)

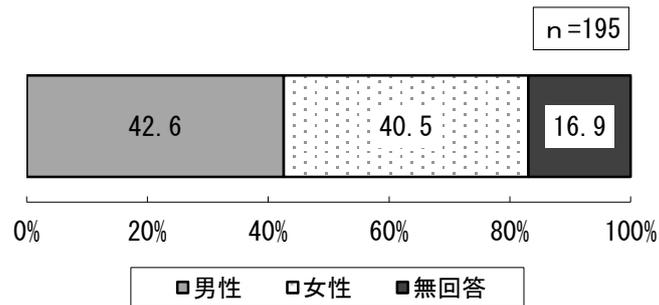
項目	意見
雪対策	<ul style="list-style-type: none"> ○流雪溝を作ってほしい ○融雪溝があるのに、水が流れておらず、ちゃんと利用できるようにしてほしい ○除雪時、ブルドーザーが入口に雪の塊を置いていき、高齢者が困っている
バス	<ul style="list-style-type: none"> ○停留所だけでなく、手を上げて停まってくれるシステムにしてほしい ○土曜日の病院が混むため、なかなか時間がなくバスに送れる。歩きは無理なので前のバス時間に戻してほしい ○祭典時のバスの運行について、高齢者も多く、駐車場も少ないので、臨時便を希望する
レールパーク	<ul style="list-style-type: none"> ○TVでのPRをしてはどうか ○新聞で取り上げられている内容をホームページにも載せてはどうか ○地元の食材で作った美味しい食事、飲み物等喜ばれる工夫が必要 ○ラッセル体験日を増やしてほしい
人口減少	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫校の強みを活かし、若い世代の転入を促し、他町村から仕事に来ている方にも住んでもらう ○大学の医療機関の誘致に大胆な予算を投入するなどしてはどうか ○東北道・秋田道など高速道路の利便性をPRした企業誘致が大切
若者	<ul style="list-style-type: none"> ○若者向け住宅の推進 ○就労の場の確保

Ⅱ 調査結果 (小・中学生)

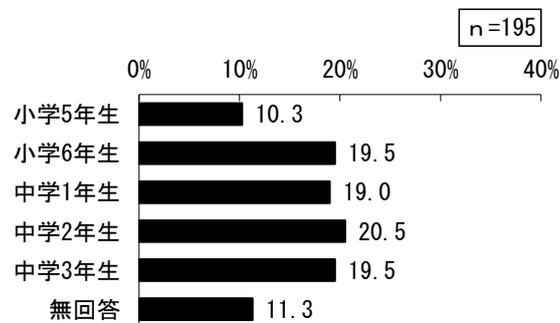
Ⅱ 調査結果（小・中学生）

Ⅱ-1. 小坂町の暮らしとあなたのことについて

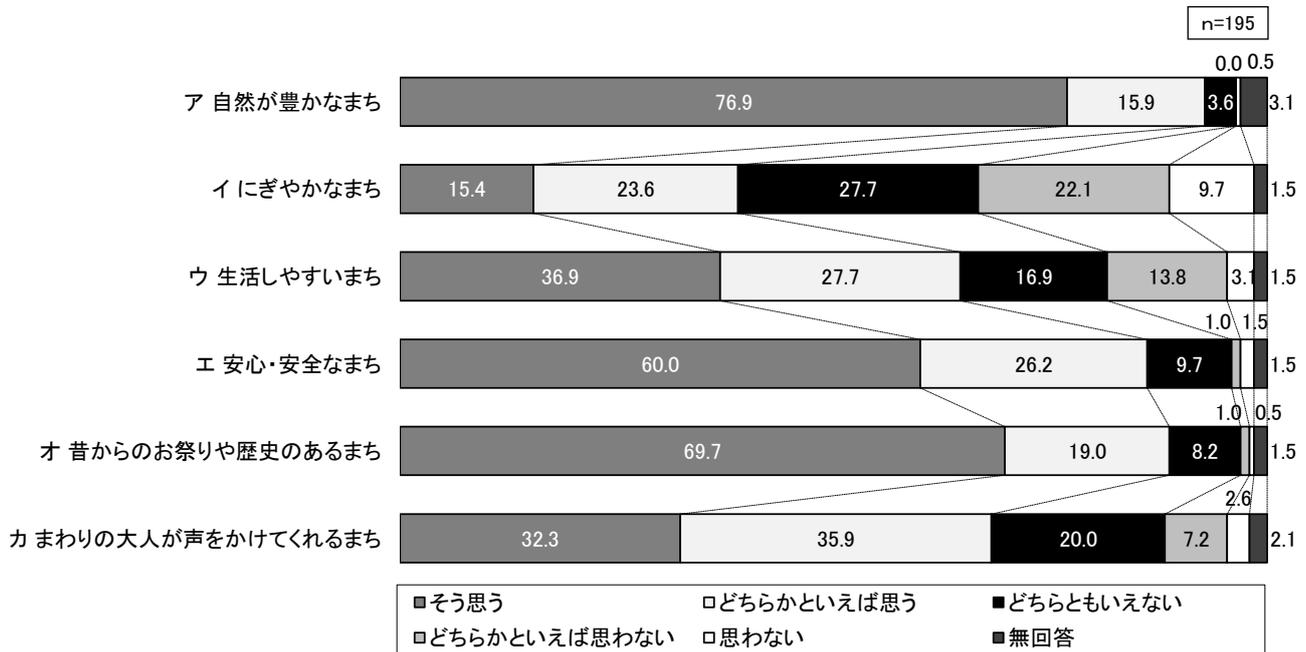
問1 性別（1つに○）



問2 学年（1つに○）



問3 小坂町についてどう思いますか。(それぞれの項目であてはまるもの1つに○)



■ 項目（そう思う+どちらかといえばそう思う）×学年

	自然が豊かなまち	にぎやかなまち	生活しやすいまち	安心・安全なまち	昔からのお祭りや歴史のあるまち	まわりの大人が声をかけてくれるまち	無回答
全体 (n=195)	①92.8%	39.0%	64.6%	③86.2%	②88.7%	68.2%	4.1%
小学5年生 (n=20)	①90.0%	55.0%	60.0%	③80.0%	②85.0%	70.0%	5.0%
小学6年生 (n=38)	①97.4%	73.7%	89.5%	②97.4%	③92.1%	84.2%	0.0%
中学1年生 (n=37)	②81.1%	16.2%	43.2%	③75.7%	①83.8%	64.9%	10.8%
中学2年生 (n=40)	①100.0%	15.0%	62.5%	③90.0%	②92.5%	70.0%	0.0%
中学3年生 (n=38)	①97.4%	36.8%	60.5%	③86.8%	②94.7%	52.6%	0.0%

※ 数値の隣の丸数字は、回答の多い項目の順番（上位3位）

■（参考）前回集計値比

① 自然豊かなまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	76.9%	69.3%	7.6
2	どちらかといえば思う	15.9%	24.7%	-8.8
3	どちらともいえない	3.6%	3.6%	0.0
4	どちらかといえば思わない	0.0%	0.6%	-0.6
5	思わない	0.5%	1.2%	-0.7
	無回答	3.1%	0.6%	2.5

② にぎやかなまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	15.4%	13.9%	1.5
2	どちらかといえば思う	23.6%	26.5%	-2.9
3	どちらともいえない	27.7%	22.9%	4.8
4	どちらかといえば思わない	22.1%	22.3%	-0.2
5	思わない	9.7%	13.9%	-4.2
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

③ 生活しやすいまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	36.9%	32.5%	4.4
2	どちらかといえば思う	27.7%	33.1%	-5.4
3	どちらともいえない	16.9%	18.1%	-1.2
4	どちらかといえば思わない	13.8%	9.6%	4.2
5	思わない	3.1%	6.0%	-2.9
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

④ 安心・安全なまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	60.0%	45.2%	14.8
2	どちらかといえば思う	26.2%	34.9%	-8.7
3	どちらともいえない	9.7%	16.3%	-6.6
4	どちらかといえば思わない	1.0%	1.8%	-0.8
5	思わない	1.5%	1.2%	0.3
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

⑤ 昔からの祭りや歴史のあるまち

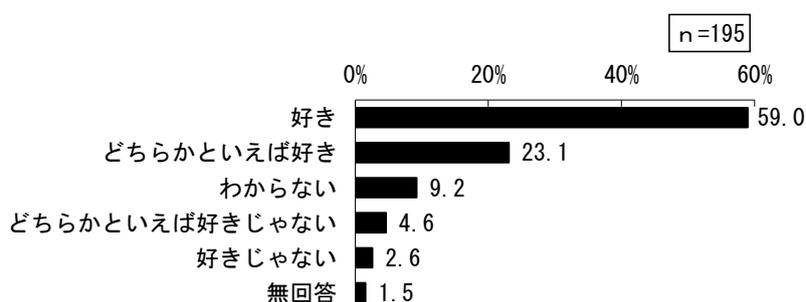
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	69.7%	51.2%	18.5
2	どちらかといえば思う	19.0%	33.1%	-14.1
3	どちらともいえない	8.2%	9.6%	-1.4
4	どちらかといえば思わない	1.0%	3.0%	-2.0
5	思わない	0.5%	2.4%	-1.9
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

⑤ まわりの大人が声をかけてくれるまち

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	そう思う	32.3%	20.5%	11.8

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
2	どちらかといえば思う	35.9%	30.1%	5.8
3	どちらともいえない	20.0%	31.3%	-11.3
4	どちらかといえば思わない	7.2%	10.8%	-3.6
5	思わない	2.6%	6.6%	-4.0
	無回答	2.1%	0.6%	1.5

問4 小坂町が好きですか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

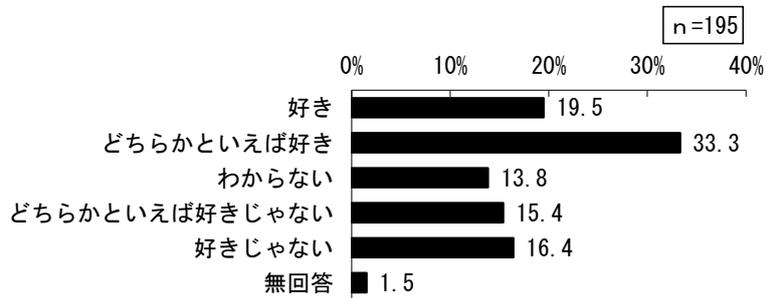
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	好き	59.0%	44.0%	15.0
2	どちらかといえば好き	23.1%	29.5%	-6.4
3	わからない	9.2%	14.5%	-5.3
4	どちらかといえば好きじゃない	4.6%	6.0%	-1.4
5	好きじゃない	2.6%	3.0%	-0.4
	無回答	1.5%	3.0%	-1.5

問5 小坂町の自慢できるところを、いくつでも書いてください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史ある建物がたくさんある
(康楽館・小坂鉱山事務所等) ・ 小坂鉄道レールパーク ・ 十和田湖 ・ 桃豚 ・ アカシア | <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物がおいしい ・ 自然が豊か ・ 環境に優しいまち ・ まちの人が優しい |
|--|---|

問6 学校の勉強は好きですか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

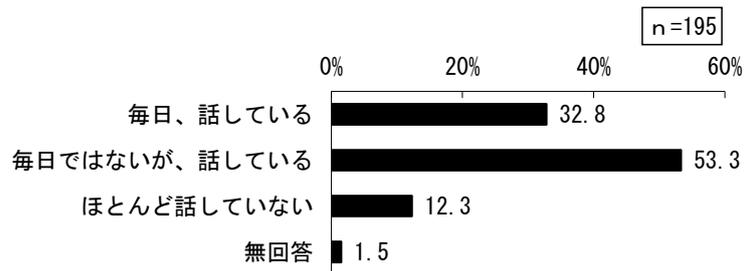
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	好き	19.5%	13.3%	6.2
2	どちらかといえば好き	33.3%	38.6%	-5.3
3	わからない	13.8%	15.1%	-1.3
4	どちらかといえば好きじゃない	15.4%	16.3%	-0.9
5	好きじゃない	16.4%	16.3%	0.1
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

問7 「学校でもっとしたいこと」や「こんな学校であれば楽しい」といったことを、いくつかでも書いてください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

- ・ 体育を増やしてほしい
- ・ 楽しいイベントがあってほしい
- ・ 図書(読書の時間)を増やしてほしい
- ・ 小・中学生・他校・地域の人との交流ができる行事があるといい
- ・ パソコンを使った授業がしたい
- ・ 先生がやさしく、わかりやすい授業がいい

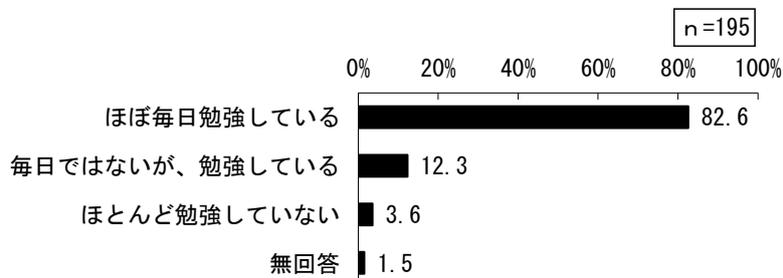
問8 家で学校のことを話していますか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	毎日、話している	32.8%	30.7%	2.1
2	毎日ではないが、話している	53.3%	59.6%	-6.3
3	ほとんど話していない	12.3%	9.0%	3.3
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

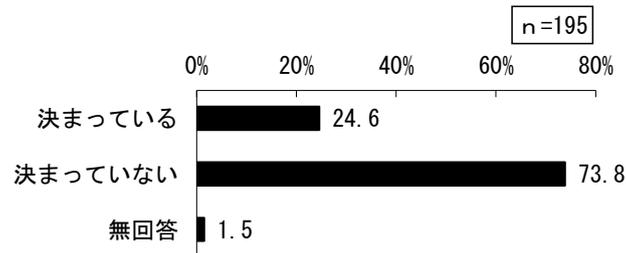
問9 家や塾で勉強していますか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	ほぼ毎日勉強している	82.6%	80.1%	2.5
2	毎日ではないが、勉強している	12.3%	10.2%	2.1
3	ほとんど勉強していない	3.6%	9.0%	-5.4
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

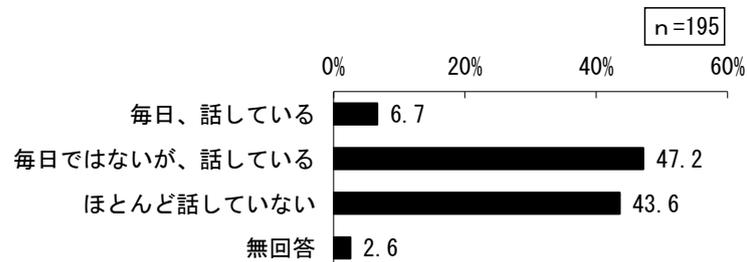
問10 家での手伝いは決まっていますか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	決まっている	24.6%	30.7%	-6.1
2	決まっていない	73.8%	68.7%	5.1
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

問11 近所の大人と話しますか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

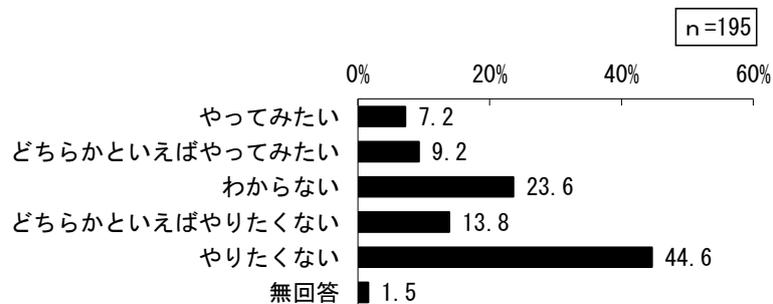
No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	毎日、話している	6.7%	5.4%	1.3
2	毎日ではないが、話している	47.2%	46.4%	0.8
3	ほとんど話していない	43.6%	47.0%	-3.4
	無回答	2.6%	1.2%	1.4

問12 将来、なりたい職業はなんですか。いくつでも書いてください。(自由記入)

(多く挙げられた意見)

- ・公務員（警察官・消防士・外交官・保育士・役場職員）
- ・医療関係の仕事（医師・看護師・薬剤師・医療事務員）
- ・介護福祉士
- ・美容師
- ・建築家
- ・声優
- ・動物関係の仕事
- ・料理関係の仕事
- ・スポーツ選手、スポーツに関係した仕事
- ・デザイナー（ファッションデザイナー・ブックデザイナー）
- ・パティシエ
- ・イラストレーター
- ・キャビンアテンダント
- ・ゲーム関係の仕事（プランナー・クリエイター・プログラマー）
- ・通訳
- ・芸能人（芸人・女優・歌手）

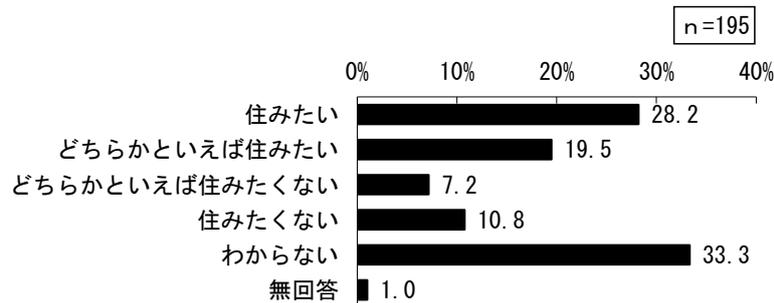
問13 もしできるなら、将来、小坂町の町長をやってみたいですか。(1つに○)



■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	やってみたい	7.2%	4.2%	3.0
2	どちらかといえばやってみたい	9.2%	3.6%	5.6
3	わからない	23.6%	23.5%	0.1
4	どちらかといえばやりたくない	13.8%	10.8%	3.0
5	やりたくない	44.6%	57.2%	-12.6
	無回答	1.5%	0.6%	0.9

問14 これからも小坂町に住みたいと思いますか。(1つに○)



■ 項目×学年別

	住みたい			わからない	住みたくない			無回答
	住みたい	どちらかといえば住みたい	(計)		どちらかといえば住みたくない	住みたくない	(計)	
全体 (n=195)	28.2%	19.5%	47.7%	33.3%	7.2%	10.8%	18.0%	1.0%
小学5年生 (n=20)	25.0%	20.0%	45.0%	40.0%	0.0%	15.0%	15.0%	0.0%
小学6年生 (n=38)	63.2%	21.1%	84.3%	10.5%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%
中学1年生 (n=37)	16.2%	13.5%	29.7%	37.8%	13.5%	18.9%	32.4%	0.0%
中学2年生 (n=40)	10.0%	25.0%	35.0%	37.5%	10.0%	17.5%	27.5%	0.0%
中学3年生 (n=38)	15.8%	21.1%	36.9%	47.4%	7.9%	7.9%	15.8%	0.0%

■ 項目×まちへの愛着

	住みたい			わからない	住みたくない			無回答
	住みたい	どちらかといえば住みたい	(計)		どちらかといえば住みたくない	住みたくない	(計)	
全体 (n=195)	28.2%	19.5%	47.7%	33.3%	7.2%	10.8%	18.0%	1.0%
小坂町が好き (n=160)	34.4%	23.1%	57.5%	33.1%	6.3%	3.1%	9.4%	0.0%
わからない (n=18)	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	11.1%	33.3%	44.4%	0.0%
小坂町が好きではない (n=14)	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	85.7%	0.0%

■ (参考) 前回集計値比

No.		今回調査	前回調査	集計比 (今回-前回)
1	住みたい	28.2%	25.9%	2.3
2	どちらかといえば住みたい	19.5%	24.1%	-4.6
3	どちらかといえば住みたくない	7.2%	16.9%	-9.7
4	住みたくない	10.8%	6.0%	4.8
5	わからない	33.3%	26.5%	6.8
	無回答	1.0%	0.6%	0.4

問15 小坂町がどんなまちになってほしいと思いますか。いくつでも書いてください。
(自由記入)

(多く挙げられた意見)

- ・明るく、賑やかなまち
- ・便利なまち（店をもっと増やしてほしい）
- ・観光客がたくさん訪れるまち
- ・人口が多い町
- ・自然や歴史を大切にするまち
- ・子どもや高齢者を大切にするまち